月 Moon

理學博士 一戸直藏著

靑年よ！著者は御身に秋されはさて月を悲しさのみ眺むる勿。此書に見よ、霧の海、師酒の海、夢の淺瀨、アルプス山脈、點々として指顧の間に呼應する。「月世界探險」の如き、眞に科學と文學の融合である。基教の熱と佛教の理と、更に數理の性とを融合した彼の靈機の月より把握せし眞理は何ぞ博士の御身に贈らむとする意は蓋しこゝに存する。

定價三圓九十錢 送料二十錢 菊版鮮明插畫數十圖

傑作叢書 新刊及重版

- (新刊)第二十篇 中山大納言
- (新刊)第三十篇 佛 佐吉
- (重版)第四篇 大石内藏助
- (重版)第五篇 乃木大將

各一・七〇 送料各一二

聖德太子

碧瑠璃園新著 定價一圓九十錢 送料十二錢 四六版函入 コロタイプ口繪數葉

我が一千五百年の往古、そこに殷盛を極むる文化の大土がある。其の中核に光彩爛々と輝く盛德の尊者在し、瑞氣流れて杳々外鑾遠く匂ふを見るであらう。本書の特色は崇峻天皇弑逆事件に關し、著者は新史料に依て、從來太子を反逆者となす儒者の誣妄を駁撃し特に精神的威力を徹細に描いた事である。

發行所 東京京橋區南傳馬町 大鐙閣 振替 東京 大阪

幼年の友 十一月號

數ある繪雜誌の中で最も敎育的だと推稱さるゝ本誌は幼稚園から尋常一二年位の坊ちやん孃ちやんの柔かい感情と理智を育てる第一の資料!!

- ▼(お伽噺)三つの柿……
- ▼(四頁見開)都會と乘物……
- ▼(お伽繪噺)駝鳥の先登……
- ▼(ほんち繪)ポストの火事……
- ▼(特別附錄)搖木馬……
- ▼其他小唄や繪噺對話等滿載

小學女生 十一月號

尋常三四五年位の女のお子さん方の親達はお忘れなく本誌を!! 本誌は敎育大家の等しく推稱さるゝ豐富な内容と美しい體裁を持つて居ます

- ▼(小說)高い山……原抱水
- ▼(童謠)紅燈……北原白秋
- ▼(童話)少女と流星灯……野口雨情
- ▼(理科)北斗七星……
- ▼(懸賞)算術問題……肥後能
- ▼其の他美麗寫眞記事滿載す

小學男生 十一月號

小學三四五年男生の此の上無い好師友！快活勇壯な氣風を養ひ、面白い繪とお話とで充された最も敎育的の雜誌!!

- ▼(對話)動物園で……澁澤靑花
- ▼(童話)手長足長……藤澤衞彦
- ▼(小說)落音器……服部嘉香
- ▼(童謠)吹矢……西川勉
- ▼(口繪)大演習……中野修二
- ▼其他寫眞繪畫お話懸賞等滿載

完全無比の通信敎授 ― 女學校に行けぬ方には無上の新福音 女學校の生徒方には無比の好參考書

新制高等女學校講義錄

本會の誇り

◎全國朝野名士數百名の後援を受け
◎各新聞筆を揃へて完全無比を推賞す

幹部と講師

- 會長 貴族院議員子爵 菊花高等女學校長 清岡長言
- 學監 日本女子商業學校長 嘉悅孝子
- 顧問 實踐女學校長 下田歌子
- 顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生

- □修身科 日本女子商業學校長 嘉悅孝子
- □國漢文科 跡見女學校講師 齋藤惇
- □作文科 東京女子大學敎授 河崎なつ
- □作文科 東京府立第三高等女學校敎諭 落合トヨ
- □習字科 東京府立第一高等女學校敎諭 金田秋香
- □歷史科 廣島高等師範學校敎授 文學博士 新見吉治
- □地理科 東京女子高等師範學校敎授 富士德次郎
- □英語科 高千穗高等商業學校敎授 文學士 新里文八郎
- □英語科 日本女子商業學校講師 並河正人
- □數學科(算術) 東京府立第一高等女學校敎諭 淺見喜平
- □數學科(代數幾何) 東京女子高等師範學校敎授 川上瀧男
- □理科(博物) 東京女子高等師範學校敎授 竹島茂郎
- □理科(生理、衞生) 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生
- □理科(物理、化學) 東京府女子師範學校敎諭 田中三郎
- □圖畫科 東京府立第三高等女學校敎諭 今井仲次郎
- □家事科 日本女子商業學校長 嘉悅孝子
- □家事科 東京女子高等師範學校敎諭 甫守ふみ
- □割烹科 東京女子割烹學校長 指原乙子
- □割烹科 三輪田高等女學校敎諭 西原みよし
- □作法科 東京女子商業學校長 甫守謹吾
- □作法科 大妻技藝學校長 大妻コタカ
- □裁縫科(和服) 和洋裁縫女學校長 堀越千代
- □裁縫科(和服) 和洋裁縫女學校講師 宮川英子
- □裁縫科(洋服古代服) 東京女子高等師範學校敎諭 成田順
- □手藝科(編物) 東京女子高等師範學校講師 登原榮尾
- □手藝科(袋物) 共立女子職業學校講師 三村多嘉子
- □手藝科(刺繡) 實踐女學校講師 上村百代
- □手藝科(造花) 日本女子大學校講師 金子支江
- □手藝科(註繡) 千代田高等女學校敎諭 若山里子
- □農業科 東京府立園藝學校長 農學士 山本正英
- □農業科 東京帝國大學農學部講師 農學士 橋村博
- □商業科 東京市立商業學校長 黑川善一
- □商業科 日本女子商業學校講師 上村熊雄
- □商業科 東京女子高等師範學校講師 商學士 原稜威雄
- □法制經濟 日本女子商業學校講師 法學士 成瀨澄三郎
- □敎育 東京女子高等師範學校敎授 文學士 小林照朗
- □職業問題 東京市 山本勸助
- □生花 良月池坊生花敎授 松谷遊谷
- □點茶 今日庵名譽引次茶道敎授 水町宗孚
- □音樂 東京音樂學校講師 貞田梁

科外欄

- ◎婦人講話(女子に必要なる重要問題に關する專門大家の講話)
- ◎家庭趣味(生花、點茶、音樂、其の他家庭的趣味に關する讀物)
- ◎讀者文藝(文章、和歌又は俳句等の募集並に發表)
- ◎學事問答(女子の學校の紹介・受驗手續、新刊圖書の批評等)
- ◎職業研究(女子の職業に關する研究並に紹介等)
- ◎時事(時事に關し女子に必要なる事項の報道)

特長

- ◇讀み易く解り易し
- ◇新女學校令に據つて編輯
- ◇凡ての學科を網羅す
- ◇講師は現代一流の敎育者
- ◇質問添削は尤も親切に回答
- ◇常識と趣味に富んだ雜誌進呈
- ◇本會卒業生には有利なる特權あり

十五ケ月デ全科卒業 月謝 月々分納一圓二十錢 全納十五圓

内容見本申込次第無代進呈

發行所 東京市麴町區土手三番町 日本女子商業學校内 大日本婦女敎育會 電話番町四三四八番 振替東京五三八六四番

近代文明の父 ルソオ全集

出版界の十年間の大問題たる

「自然に還れ」の一語はルツソオの全思想を貫く基調也。『民約論』に盛れる自由平等の思想はフランス革命の赤色旗翻へる端を開き『エミイル』に托せし個性尊重の秘義は、トルストイをして家庭敎育の範を之に取らしめぬ。

譯本は悉く佛の原本によるゝ譯者は現文壇の中堅であり最新鋭である
日本に初めて行はるゝ有意義の全集にして文化史上に特筆すべきものなり

主觀小說の祖と謂はるゝ『新エロイズ』はカントが日課を破りし程に興味豐けく、生活の姿を如實に暴露せる『懺悔錄』は實に萬世不易の尊き人間記錄たり。日本の新文明の第一頁がルツソオに開かれし如く、西歐文明亦彼に負ふ所頗る多し。即ち明治初年の民權運動、日露戰爭と前後せる自然主義論、輓近の形式打破の敎育等、悉く彼の感化にあらざるや。ルツソオを讀まずして、近代思想を說くは、これ痴愚の沙汰のみ。

急告

ルツソオ全集は、外國にさへ完全に揃つたものが無いのと、彼の著述が現在の、敎育家政治家文藝家宗教家の必要にして切つても切れない縁故があるので、[illegible]

- 第壹卷 エミイル 河野淸丸譯 全
- 第貳卷 懺悔錄 藤森楓譯 全
- 第參卷 民約論 宮島新三郎譯 全
- 第四卷 新エロイズ 宮原晃一郎譯 全
- 第五卷 人間不平等原因論・科學藝術論 木村毅譯 全
- 第六卷 村の豫言者・山からの手紙・對話・孤獨なる散步者の手記・ダニールに與へた手紙・其他 河野、宮島、宮原、木村、藤森氏共譯

略規

刊行期日 體裁 定價 全額拂 注意 全國書店

十一月以降毎月一卷宛發行大正十一年四月全六卷完結 四六判特製函入・毎卷九ポイント組 [illegible]

早速ですが内容見本 部數に滿つれば申込を御斷りします 郵券二錢封入申込次第贈呈

發行所 東京早稻田鶴卷町 光文社出版部

大々好評 宴會百藝

宴會の席で是非必要なのは「交際」手即ち人を飽きさせず酒席を賑はし一座のしらけぬ隱し藝が必要で [illegible]

發行所 東京赤坂丹後町 日本靑年通信社

交際上手社交の必要

シンゾウ病

仁川 吉木釀造場

最新刊

京城 大阪屋號

工業

成功を欲せば收入大なる工業技術者たれ

高級就職

東京淺草瓦町 日本通信工科學校

生徒募集 京城自動車學校

萬年筆賣出し

思想善導の基準

實業之日本社社長 增田義一著 四六判總布上製函入美本 定價壹圓五十錢 送料十錢 新刊

新思想を圓滿なる常識に融合せしめたる新處世術

國民思想の動搖は識者の最も憂慮する所である。從つて國民思想を如何に指導すべきかは、現代の重大な問題となつて居る。今にして速かに國民に其歸趨を示めさなければ、將來甚し恐るべきものがあらう。著者は玆に苦心する所あり、急激に流れず保守に失せず、歐米の大勢に鑑み、我が國情を顧み、最近の新思想をも温健なる常識に融合せしめ以て眞に現代に適應せる、健全な新思想を提唱せるもの、即ち本書である。收むる所、悉く國民思想の基礎標準にして、且當局の方法をも說いて居る。實に今後處世の金科玉條であらう。靑年學生は勿論、敎育家、宗敎家、政治家、實業家の必讀を熱望する。

靑年と修養

廿六版 縮刷 增田義一著

最も多く靑年に接し、又最も靑年に同情する著者が、靑年時代、學生時代特有の煩悶を明快に解說せり。

大國民の根柢

忽五版 增田義一著

大國民たる大常識の修養を論じ、人格涵養を提說し、島國根性の弊害を論じ大國民たるの修養を力說す。

發行所 實業之日本社

華府會議と外調
大體政府の方針を承認

【東京電報】華盛頓會議に對する帝國政府の方針を決すべき臨時外交調査會は十日午前九時より永田町首相官邸に於て開會さる當日は原總裁以下加藤・內田・山梨・大岡・後藤・珍田・伊東・犬養氏等の各委員出席內田幹事長より對米・對支・對露等の外交經過に關し報告ありたる後原總裁より華盛頓會議全權委員決定の經緯に就き說明あり次て華府會議に臨むべき帝國政府の方針に就き政府の提案を示して協議し午後二時過ぎ散會せり而して華盛頓會議の對策に就ては大體政府の方針を承認したるを以て外務省より幣原大使に訓電を發するの手續を得し全權に對する訓令は原總理大臣より上奏の上全權に手交する筈なり

日米全權增加か

【華盛頓十日發電】太平洋會議に對する英國全權は六名なるべく從つて日本及米國も之に準じ委員數を增加すべしと

白國太平洋極東商議參加

【東京電報】某所着電在白國米國大使は八月八日華盛頓會議參加に關する請待狀を白國外務大臣に手交せるが右事實は近く白國外務省より公布する筈なり尚請待に依り白國は極東に利益關係ある太平洋及び極東の何れの商議にも參加する事を得る旨發表すべしと

海軍根據地撤廢

【紐育電報】米國巴奈馬運河地帶調査委員は同地海軍根據地を撤廢すべしと報告せり

澳門領界問題重大報道

【リスボン十日發電】諸新聞紙は澳門領界に關する問題の重大なることを報じ葡萄牙政府は軍隊及び二隻の巡洋艦を派遣すべしと報じ居れりされど商務卿は必ず外交的に解決すべしと信じ居れり

米浦鹽官憲援助

【浦鹽電報】米國は鐵道炭坑利權獲得の爲め浦鹽官憲を秘密裡に援助しつゝありと

露國改造計畫
レーニン政策遂に失敗

【倫敦電報】露國勞農政府は從來の政策に遂に行詰まりたれば經濟政策を改造すると共に文武各部の大改造を爲すべく計畫中なり

露國饑饉慘狀
十七萬餘の兒童撤退

【哈爾賓發電】莫斯科よりの電報によれば食糧品不足のため十七萬三千の兒童は莫斯科より撤退せしむるの餘儀なきに至り比較的食糧潤澤なる各縣に對して政府は八萬二千の兒童を一戶一名宛養育せしめんとせるが食糧不足の爲め今日迄送れるは三千餘名にすぎざるも饑饉の狀態は之を放置すべからざるにより政府は食糧輸送に努めつゝありロフトロン州の州民は何れも一名宛引受養育する義務を負はされたり亞米利加救濟委員は九月二十八日よりスワビウイウ（ウオルガ河畔）をはじめカナダ管內の飢饉救濟事業を開始したり尚一說によれば目下約二千萬の飢民は將に餓死しつゝありて食糧品の配給を得るも僅に百萬人を救助し得るにすぎざるべしと

支那回答文返還
我政府に傳達されず

【東京電報】山東問題に關し支那の回答は帝國政府に傳達されず小幡公使より外交總長顏惠慶氏に返還することに內定せり

齊多變更內命
會議地

【大連十日發電】齊多政府は大連に在るペトロフ氏に對して日齊會議地を齊多に移すべく內命し來れり其の理由は（一）齊多大連間の通信五日を要し連絡十分ならざる事（二）會議前半を日本領內にて開催したれば後半は露國領內にて開催するを至當とす

の二點にして尚日本にして之れに應ずるに於ては日本委員の齊多滯在中の便宜を保障すべしと

兩全權へ賜餐

【東京電報】十一日正午豐明殿に於て華盛頓會議に參列すべき全權海軍大將男爵加藤友三郎貴族院議長公爵德川家達兩氏及其一行に對し午餐の御下賜あり當日は特に皇族御一名御臨席ありたり

東宮全權賜餐

【東京電報】東宮殿下には來る十三日華盛頓會議に出席の加藤德川兩全權を高輪御所に召させられ賜餐あるべく當日は原首相內田外相も參列を差許されたり

珍田伯御用掛

【東京電報】珍田伯は東宮殿下御外遊の際供奉長として宮內省御用掛に任ぜられたるが今後も引續き御用掛に任ぜられ專ら東宮殿下の御用掛として職を奉ずる事となりたり

無任所大臣設置か

【東京電報】加藤海相が華盛頓會議に全權として渡米中海相事務は總理大臣之れを管掌すること決定し居れるも軍事に陸海軍側の反對猛烈にして山梨陸相の如きは極力反對意見を述べ原首相の考慮を促せるより首相も陸相の意見を尊重し內閣官制第十條の無任所國務大臣を設くるもの、如しされど無任所大臣の俸給に就ては別段規定なきを以て親任級にして俸給は國務大臣と略同額なる海軍大將山下軍令部長野間口海軍教育本部長等の中より親任せらるべしとの說あり

別報

【東京電報】加藤海相全權として渡米中原首相が海相の事務を管掌する事に決定し居るも右は愈十五日の官報にて正式に發表せらるべし

海軍異動豫想

【東京電報】海軍首腦部の更迭異動は極秘に附せられ居るも左の如く決定したる模樣なり

軍事參議官 海軍大將男爵 加藤定吉

海軍大將 村上格一氏　同 財部彪氏　同 栃內曾次郎氏

軍事參議官 海軍大將 名和又八郎
待命被仰附（各通）
吳鎭守府司令長官 海軍大將 村上格一
補軍事參議官 佐世保鎭守府司令長官 海軍大將 財部彪
補吳鎭守府司令長官 第一艦隊司令長官 海軍大將 栃內曾次郎
補第一艦隊司令長官 舞鶴鎭守府司令長官 海軍中將 佐藤鐵太郎
補將官會議々員 第二艦隊司令長官 海軍中將 鈴木貫太郎
補佐世保鎭守府司令長官 第三艦隊司令長官 海軍中將 小栗孝三郎
補舞鶴鎭守府司令長官

尚海軍兵學校長千坂智次郎中將は第三艦隊司令長官に鎭海要港部司令長官山路一善中將は海軍兵學校長に轉補せらる、蓋し要するに今回の異動は中將級以下に大淘汰を斷行さるべしと察せらる

青島守備軍行賞

【東京電報】十日附を以て青島守備軍現役及軍屬文官一千五百四十二名に對し行賞ありたり

中等學校教科書值下

【東京電報】文部省にては物價低落に鑑み中等學校教科書十一年度分臨時定價を十年度に比し三割引下ぐべく十一日の官報を以て告示せり

自主的撤兵有るのみ
大連會議蹉跌と陸軍側の意見

大連會議再開の望み殆んど絕えたるに關し陸軍側の語るところ概ね左の如し

大連會議の開催が齊多側の懇願により成立せるものなるに係はらず頗る不徹底なる理由の下に再開の期を定むる能はず殆ど絕望の境に陷らしめたる罪は勿論齊多側の負ふ處なるべしと雖も固より勞農政府の傀儡に過ぎざる齊多側に對して幾分の期待を有せし派遣軍又多少の責任ありと云ふを得べし而して差當り派遣軍として大連會議の結果によりて撤兵問題を解決せんとせるも會議の絕望に歸しては**新たなる解決**の途を講ぜざるべからず從來派遣軍當局としては幾度かの聲明に基づき極東の統一せられたる政府、即ち形式的ながら齊多政府に統一せられたる狀態に對し適當なる時期に於て聲明せる通り自主的に撤兵を斷行せんと苦慮せる時にかゝり偶ゝ撤兵說に刺戟せられて反動的反過激派勢力の擡頭を見るに一方齊多政府より大連會議開催の懇談ありたる爲め錦衣に花を飾らんとして之に應じ遂に今日の如き蹉跌を見るに至りたり固より派遣軍當局こして始めより會議の結果は暫定的協定案に止まり多くの望みを囑せざりしものこは云ひながら既に齊多側の不誠意を熟知せる以上は今後は自ら自主的態度の下に總ての問題を解決するの途に出づべく彼の撤兵後に於ける西伯利鐵道復活等に對する人道的施設に對し

英米等こ協調すべき事は勿論極東大多數住民の安定を計るの手段を講ずるの途を考慮すべく大連會議の停頓は案外行詰れる我對西伯利問題の解決を速かならしめ除隊期にある兵卒を今年內に故鄕に歸らしむるを得るに至るやも未だ知るべからず然れども齊多政府は再び國際的端緒を得る途を近き將來に於て捉ふる事至難たるを思はざるべからずと云々（東京）

倫敦から白頭山へ【上】
時永事務官談

倫敦から白頭山へ……こは聊か奇拔に過ぎた見出である然し斯う云つたからこて我輩が強ち探險家を氣取る譯でもなければ特に白頭山の絕景を探つたこ云ふ譯でもない、實は歐洲から歸ると間もなく命ぜられたのが北鮮

國境の視察 なのであつた、文化渦卷く世界の都に赤毛布の驚異を痛感した吾輩が全く豫想だもしなかつた蠻煙瘴癘の地を訪ねやうと云ふのだから事柄それ自身が既に奇拔であり接觸した凡ての風物に際だつた印象を投じて來たのも蓋し偶然ではなからうこ思ふのだ、吾輩が京城を出發したのは去る九月の十一日であつた、道は元山から咸興に出で洪原、北青、豐山、惠山鎭等を經て鴨綠江百八十里を新義州に下航し十月五日に歸つて來たのであるが惠山鎭の下流は國友氏が自ら視察の任に當られたのであるから吾輩はそれより上流即ち豺狼吼ゆる白頭の麓を親しく視察した譯である、吾輩が洪原に着いた時であつた、恰もそれから七日程以前に所謂時局標榜の强盜團たる三十五人組の一隊が現れて此邊の

人心を極度 に脅かし之が討伐に當つた鮮人巡査某は敵の銃丸に腕を貫通され今尚病院で加療中だこの話を聞いた咸興から自動車の便を借れば僅に半日を以て到着する洪原でさへ既に斯の如き戰鬪が交へられたと云ふ事を聞くに於て國境警察の如何に必要であるかは早くも吾輩の頭腦に與へられた痛烈なる印象であつたと云ひ得る我輩は直に

病院を訪ね て彼の傷病巡査を枕邊に見舞ひ、更に發足して豐山に急いだのであるが之より豐山に到るには著名な厚峙嶺こ云ふ險山がある一名厚峙嶺こも云はれる程で迂餘曲折爲めに脚を痛めるやうな急峻崎嶇の路を突破するのであつて途中自動車が立往生となり已むなく徒步した事も幾度であつたか知れない

政務總監講演【三】
於全國中學校長招待席上

また產業に就ては最近產業調査會が出來たこれで前申した通り今日の生產狀態は併合當時の生產額に總倍して十八億に上つて居るが猶進利の集收出來なかつた所を開發したならば今日の二倍三倍にも達するであらうこ考へるのでありますまず以上は有形的方面のみでありますが然しこれのみの進步では滿足出來ない猶

精神的方面 の進步もこれを計らなければならんトコロで此方面は中々內地と比べものにならん御承知の通り朝鮮は新羅から百濟迄は佛教の感化が多かつたが其後儒教こ政治こが混淆すると云ふので李朝に至つて極端に抑壓したので佛教も衰へて仕舞つた今日では殆ど朝鮮に固有の宗教こ云ふものはない最近擡頭して來た天道教も一向特色もなく

權威もない ものである最初の教派は中々立派であつたが段々中心を失つて只迷信的方面のみ知らて來た今日吾々の崇信するのは先づ耶蘇教であるこれは信徒が四十萬以上に達して居る耶蘇教の中心こ云はれた平壤にも二三十年前には僅か三人の宣教師が居つたに過ぎないのであるが今日では何百人こ云ふ程居るこれがこんなに長足の進步を見たこ云ふのは要するにこれ等宣教師の

熱心こ努力 こが然らしめたものである彼等は熱心なものであるが其に熱心なばかりではない朝鮮人を誘導する上に頗ぶる親切である當時からミッションスクールが澤山建てられて熱心に親切に教へ導いて居る最初は色々迫害を受けたものであるがそれにも屈せず能く忍んで身を以て教導したのであるまた彼等は一時的腰掛的のものではなくて其居所を

常に死場所 こ覺悟して二十年三十年こ同一場所に住んで居るこれがまた感化を及す所以であるまたこの熱心こ努力こは教育家宗教家の十分學ぶべき點であるこ考へる只單に糊口の爲めにこ云ふのでは駄目であるドコまでも自己の天職の爲に生命を賭けると云ふ熱心こ覺悟がなくてはならないドーも失禮だが御互に日本人は此點に缺けた所がありはしまいかこ

氣遣はれる のである到底マヌルイ事では眞實の內鮮融和を見ることは出來ない是非共双方の腹を一にするまで眞實を盡して熱心に努力しなければならないと思ふのであるこれは決して教育家宗教家のみに望むのではない官吏も商人も百姓も職人も皆均等の責任があるまた決して朝鮮に居る人のみの責任でない日本內地に居る人々も等しく

此責任を負 はなければならない重ねて申しますが相互の同化には愛こ誠こ熱心こを要するのであるまた完全な融和は決して二年や三年の短月日を以て望むことは出來ないのであります少くも百年二百年を期せなければならんこ考へるのでありますドーか此後共教育家殊に青年教育に從事せらる、方々が屢々渡鮮視察をされて子弟に滿鮮の事情を能く了解せしめられんこを望みますこれは獨り個人の爲ではありません實に日本國家の利益であるこ考へる（完）

寄書
支那日本及朝鮮を讀む（八）
ブランド氏近著　東京に於て　持地六三郎述記

尚其の結論に於て著者は曾見的觀察ではあるが朝鮮民の一般の狀態も生活程度も朝鮮統治の下に在りては曾てなかりし程又はあり得べからざりし程高くなつたこと確信する果してそうとすれば次に來る實際問題はこうであらう即ち物質上及び教育上の此進步が外國の統治の下にありてでも遅りなくつゞけらる、際にしてそうして朝鮮が自治（セルフガヴアメント）に適するに至る迄又は社會的に經濟的に同じ國人として日本人こ全然同等になり得るの時期を待つが望ましい事ではあるまいか國民自決の原則の適用（ヨシ可能でも）は古き隱遁王國時代の混亂なる擾狀なき狀態に半島を引き戻すに過ぎぬではなからうか性質からしても歷史から考へても如何なる形式の代議政治をも組織する能はざる人民に共和の原則を當て篏めんとの努力は正なる事は現下の支那の實例が示す十分なる論據ではあるまいか、こう考へるこ眞の朝鮮問題はこうある即ち現在の統治を續けるにしても取扱ひにしても如何に統治せば半島の平和こ進步が得らるゝやそれか出來得る樣な統治を考究すると云ふに在ると云ふて居る

以上はブランド氏の支那、日本及朝鮮に關する政治的觀察の大要である、著者が深く自國の歷史こ社會的事情こを究むることなく從らに外國の政治・制度に模倣せんとする所謂青年支那青年朝鮮者は青年日本の突飛的態度を否定せるは確かに至當急進者流に對する頂門の一針たるには相違ないが、支那の共和政府の現狀を悲觀して舊時の專制帝政の復活を說くは時勢こ云ふことを顧りに輕視した考へかこ思ふ滔々たる新思想には非ざる乎滔々たる世界思想の大潮流は太平洋の此岸に於ても亦其の波及を免るべきものにあらず、東は東洋、西洋は西洋こいふことは實際の眞理には相違ないが徒らに逆行するは政治にあらず想ふに支那の前途は尙幾多の波瀾曲折を免れざらん、著者の說く所眞理なりこするも此眞理に到達するは歷史上の問題である、此點に付てはクロムマー卿の知言に贊同せざるを得ないのである。著者の日本の對支那政策に關する論評は往々ことの觀察の色彩がないでもないが其の日本の國策は經濟上の必要より出でたることを說けるに至りては善く吾が意中を忖度し吾が言はんこ欲する所を言ひ能して逃さゞるの感がある。實際日本の對外的態度は自衞自存の必要より出でたもので日清戰爭然り、日露戰爭然り、對支那政策亦然りである

侵略主義こ云ふことは日本國民の傳統的思想に看出し得ないのである。今日本の對外的態度は全く過剩人口の始末、食糧供給・原料採取以外に他心ないのである。之を本國に廣大の領土こ無限の富源こを擁し乍ら資本の征伐の爲めに東洋侵略を企つる者とは同日の論でない日本國民は世界人類の共存同榮を切望する、而して日本國民も亦世界人類の一部こして共存同榮の權利を要求する以外に他心ないのである。

本書は一遍の漫遊者流の餘に成れる西洋人の普通の著書こは其趣きを異にして居る。殊に其支那に關する記述に至つては該博の智識こ積年の經驗こに成れるものにて教訓を得る所尠くない大要は此に紹介したが尙詳細は原書に就て學ばれんことを讀者に勸める次第

北滿地方農作【一】
小麥大麥を除く外は概して平年作ならん

大正十年度北滿に於ける重なる穀物の作柄狀態及收穫豫想に付き總督府囑託哈爾賓駐在杉浦龍吉氏報告に依れば北滿地方一帶は今春降雨頗る少なく旱魃に禍ひせられ播種後種子の枯死せしもの或は發芽を妨げられ甚だしきに至りては數回種子を下せしも尚芽も吹かず遲れて其の後の生育亦遲々として甚だ不良なりしが七月上旬に至り漸く降雨を見稍愁眉を開くに至りしが尚秋收の大減少は免るべからずこなし農家は云ふに及ばず一般特產業者も大に悲觀し居りしが八月に入りてより連日の

降雨こ氣溫 の高熱なりし爲め作物共急速に發育し小麥大麥の如き早熟のものを除くの外大豆、高粱、粟、蕎麥其の他晚熟の穀物に至りては今後急激なる氣候の變化即ち霜等の變なき限り平年作に近き收穫を得る事確實なるが如し殊に蕎麥の如きは最も遲く種子を蒔き付けるものにし、大豆、高粱、小麥等の枯死せる箇所に間蒔を施されたる青成る良好なれば是れが增收は豫想以上にあるべし以上の如き狀態なれば北支那の如き水害に惱まされ農民饑渴に瀕せるに反し

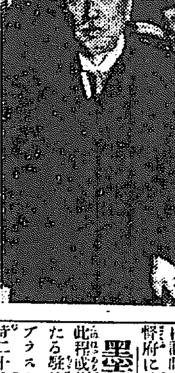
當地方農家 は一般に安堵の胸を撫で居れり隨つて輸出入商家の受くる好影響も亦甚大なるものあるべし前述の如き有樣にて小麥は既に刈入期に入りて連日降雨ありし爲め發芽の甚しきさへあるもの尠からずして品質非常に惡化したれば今後の買入に際しては嚴密なる注意を以て品質を選擇するの要あり今是れを產出最も多き數縣の小麥大豆を一晌地に對する昨今の實收額こ本年の收穫豫想こを比較對照して表に依りて示さば大約左の如きものならん

縣名	品名	昨年度實收	本年度豫想	品名	昨年度實收	本年度豫想
呼蘭縣	小麥	三石八斗	三石〇斗	大豆	四石五斗	四石五斗
[illegible]西縣	同	三、五	二、五	同	四、〇	四、五
青岡縣	同	三、八	二、五	同	四、五	四、五
安達縣	同	三、〇	二、〇	同	三、五	三、五
望奎縣	同	四、五	三、五	同	五、五	五、五
綏化縣	同	四、五	三、五	同	五、五	五、五
拜泉縣	同	五、〇	三、二	同	五、五	五、五
海倫縣	同	五、三	三、七	同	五、五	五、五
克山縣	同	五、〇	四、〇	同	五、〇	六、〇

備考　支那內地は縣により或は府により一晌地の廣狹斗量の大小あり北滿地方に於ても本表には最も見易き樣北滿地方に一般に用ゐられつゝある一晌地は十畝、一畝は二百八十八弓よりなる一弓は我曲尺の五尺三寸平方なれば約我七反八畝强に相當す一石の斤量は大抵十三布度入なれば以て受渡する習慣なれば我三百八十和斤見當なり

平和博覽會こ總督府
協贊豫算二十萬圓

東京府主催平和博覽會開催の企圖は東京監獄事件に關聯し前知事阿部浩氏の引責等より一時行惱みの態なりしも宇佐美勝夫氏府知事就任こ共に熱心之が遂行に盡瘁せる結果愈明年三月より上野公園及び不忍池畔の一帶を會場こして開催すること決定し目下着々準備進捗中なるが總督府に於ても東京府の勸誘に應じ之を協贊することゝなり協贊總額約二十萬圓を支出するこ共に既に主務局に於て係員を設け諸般の準備に着手したる由にて總督府は特設すべき朝鮮館建築敷地の割當も終了し不忍池畔東照宮裏門前形勝の個所に朝鮮館及臺灣館に並びて建設すべく更に朝鮮總督府の提唱に從ひ別に朝鮮、滿洲、關東州等各地政團聯合の常設活動寫眞館を設け一般入場者の無料觀覽に供し大に各地事情の紹介宣傳に努むべく此の外總督府こしては此機會を利用し朝鮮米の眞價を一般に宣傳する爲め朝鮮館內に食堂を設け鮮米製料理並に朝鮮產酒類、漬物等を販賣又は接待用こして此以外にも種々の計畫を樹て大に朝鮮紹介の爲め努力する由にて既に當局より各道廳を經て一般に出品勸誘方を照會中なりこ



大島大將（十日夜入城せる）

總督大島大將招待

齋藤總督は入城中の陸軍大將大島健一子を十一日午後四時半より官邸に招待午餐會を催したり

軍司令官招宴

大庭軍司令官は十一日午後七時より大島大將を[illegible]晚餐會を催すべきが軍[illegible]なるを以て安藤[illegible]側を勤む

總監[illegible]伺候

上林新任次官御紹介の爲水野政務總監伊藤秘書官帶同新任李王職次官上林敬次郎氏こ共に十一日午前十一時昌德宮に伺候李王同妃兩殿下に親しく上林次官を御紹介申上げたる後更に李王職長官を始め李王職員に紹介し正午退出歸邸したり

內務部長會議
來十八日より

全鮮內務部長會議は來る十八日より五日間總督府第二會議室に於て時實內務局長統裁の下に開催せらるべし

新稅成績良好
京城の戶別稅

京城府の新稅たる十年度第一期戶別稅は納期限なる九月末日までに過半數納入濟みこなり其の後も郵便所へ納入しつゝあるが調査人員九千百八十五人に對し今日までの納稅人員は七千七百五十三人にして調定に對する八割二分二厘の步合を示し調定金額六萬五百八十圓にして今日までの納稅額四萬七千七十五圓即ち調定額に對し七割七分七厘の步合を示し他の府稅に比し何等遜色なき成績を擧げたり滯納者に對しては督促狀を發送する筈なるが指定期日を越ゆれば財產差押へ處分を執行さるゝに付き滯納者は此際至急納附するが肝要なりこ

兩慈惠院開院
群山こ順天

大正十年度新設の慈惠醫院は大正十一年一月より三院開設の豫定の處群山順天は本年十一月一日より開院し得る程度に工事進捗せるを以て十月十二日付總督府官報を以て群山順天兩院を開く旨公布せらるべし

米穀大豆檢査
京畿道の成績

京畿道に於ける九月分米穀大豆の檢査成績は左の如し
▲玄米檢査總數一萬八千百二十石內不合格四十七石▲白米千二百八十八石不合格九十八石▲大豆一萬八千九百九十八石不合格四百八十三石▲仁川搬出玄米一萬六千三百五十九石不合格五十二石▲輸移出中白米二十五石不合格なし▲仁川搬出中白米千二百六十三石不合格百石▲輸移出大豆一萬八千八百二十二石不合格三石▲仁川輸移出へ豆百七十六石不合格なし

庶務主任會議こ地方改良講習會

京畿道にては內務部長會議を機こし其の終了を俟ち來る二十七日より二十九日迄三日間道內郡庶務主任會議を開催し引續き三十日、十一月一日、二日の三日間庶務主任のために地方改良講習會を開催し道高等官並に總督府高等官數氏より地方改良の講演あるべしこ

大島大將歷訪

十日夜入城せる陸軍大將大島健一子は十一日朝齋藤總督を官邸に訪問し更に水野政務總監を總督府に訪問したり

墨國公使通過

此程歐洲用務を帶びて北京へ行きたる駐日墨西哥公使レオボルトブラスケイズ氏夫妻は十日夜十時二十分南大門驛通過釜山行列車にて任地東京へ歸りたるが氏は頗る愛嬌よき好個の外交官にて頻りこ東洋の風景を賞讚し殊に日本の自然は世界第一の美麗なりこ歎賞せり氏は成るべく政治的談話を避けて只普通の世間話に興じ洒脫振を見せたり氏は日本天皇陛下の御不例を痛く心配して車中訪問の記者に最近の御容態を委しく尋ね記者から御輕快の趣きを聞いて聊か安堵の色を示せり京畿道にては釜山まで警備巡査を附添はしめたり

公職團都市視察

今夏大阪に都市展覽會開催さるゝを機こし京城府公職者團を以て內地都市視察團の組織ありたるも都市展覽會開期日の遲延したる爲め以て沙汰止の姿となれるが京城府に於ては最近其の復活實現を再企し目下公職者に就きて取

茶話

去る廿七日慶北慶州邑內の[illegible]で道路改修の際古塚を發掘したところ意外にも金色燦爛たる古器物が現はれたので同地の古蹟保存會幹事諸鹿央雄氏は十一日總督府に出頭報告して曰く▲發掘した古器物は千三百年乃至千四百年位のもので中に寶冠、寶劍や刀の裝器類のものもあり、新羅の墳墓から推しても王陵らしい▲是迄でも慶州で色々な古物を發掘したが今度の古器物ほど珍らしいものは少い▲古器物は目下慶州警察署に保管してあるが諸鹿氏こ話合の上でなければ容易に發掘せぬことにしてあるが遠方から態々見に來るものも少くないこ▲稻古都[illegible]の爲め過日來滯城中の關野博士は十一日慶州に行つたさうである

京都實業團入城

京都實業團一行十七名は十一日夜入城朝鮮ホテルに投宿すべし

納め中なるが多分十一月[illegible]發すべく一行は初期の目的の外大阪其他の大都市に就きて[illegible]研究を遂ぐる筈なり

矢野氏動靜

第一生命保險相互會社々長矢野恒太氏は去月二十七日東京を出發し大連を經て十日入城目下朝鮮ホテルに滯在中なるが其の日程左の如し
十一日午後[illegible]
[illegible]

公會私會

▲龍山十日會 龍山十日會は十日午後六時半より[illegible]に於て會員百餘名會合し盛大なる宴を張り十一時散會せり

人事消息

▲石原磯次郎氏（京畿道警察部長）[illegible]
▲大內暢三氏（代議士）[illegible]
▲石黑[illegible]
▲[illegible]
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）十一日歸東せり
▲小松綠五郎氏（總督府事務官）十一日朝上陸鴨川旅館滯在
▲阿部市太郎氏（大阪實業家）十一日朝上陸十時にて北行（釜山電話）
▲執行猪太郎氏（京城實業家）[illegible]
▲吉村本町警務課長 腎臟炎を病みて小池加療中なりしが十一日總督府醫院に入院
▲多木粂次郎氏（代議士）上陸十時にて北行（釜山）
▲小泉策太郎氏（代議士）五日來城元山より[illegible]
▲兒玉右二氏（前代議士）[illegible]ホテルに滯在中（大連）

＝本日十頁＝

孫文北伐出師か

ペ市戒嚴令布告

華府會議と英全權選任か

[illegible]患者の發生頗る多く[illegible]一名なり斯くの如く一時に多數[illegible]に天然痘の蔓延を見たるを以て[illegible]に入院患者の收容餘りなきにの患者發生は稀有の事に屬するて出際豫防の爲め秋期種痘をなすべく安東地方事務所及び安東[illegible]知りたるを以て兼に安東醫院の由に付各家庭に於ては十二歳の[illegible]

兵器定時檢閲

【安東縣】[illegible]兵器部長[illegible]佐大塚乾一氏は[illegible]名を隨へ[illegible]員約百名は來る九日午前五時二[illegible]

[illegible]（平壌）私立崇實學校大學部生徒四十五名は[illegible]北行したるが安東組は九日正午[illegible]奉天組は十一日正午何れも歸校[illegible]十七日歸壤の筈

平南で醸される酒
清酒は一年に八千石
最近ウヰスキーも出來る

【平壌】最近平安南道の酒造家も覺醒する處あつて清酒材料の米も上等を選び品位に重きを置くやうになつたので著しく進歩し優秀な日本酒が出來るやうになつた、目下平安南道で醸造するものもあり、或はスコツトランドのレツテルを貼つてウヰスキーを賣るものもある、安いからと云うて斯うした洋酒を買はうとするものならば飛んでもない物を掴まされるから愛酒家は特に吟味するを要する、全道を通じて平安南道は造高は三番目に位して居るが納税額は第一位を占めて居るさうである

清酒の種類は 齋藤合資會社の金千代、松岡吉次の喜久松、中田喜市の樂浪、早野盛吉の[illegible]海、田村甚次の高砂鶴、小田文之丞の平泉、田中周助の强國正宗等重なものであつて是等を合すれば一年の造高八千石を超ゆるさうである、先頃品評會の結果齋藤の南藏で釀した金千代が一等に又同家の東藏で出來た金千代が二等に入り次に小田の平泉が三等に入選したが是等は決して

内地の製品と 比較して劣るやうな事はないさうだ、其他平安南道で醸される酒は日本燒酎の五千六百石、朝鮮燒酎の四萬石、味淋の十石、葡萄酒の二百石支那黄酒の五十石で最近ウヰスキーも一種造られるやうになつた、葡萄酒は葡萄酒こ云つても混成種で左程大したものも出ない、平安南道では不德義な醸造家もないが他道では朝鮮の燒酎に砂糖混ぜて色をつけ内地のレツテルを張つて味淋と稱して賣つて

醸造品評會

【馬山】第三回本道醸造品々評會は十日より十四日迄五日間開催十日は開會式十一日十二日は審査十三日は斯道専門家の講演十四日は褒賞授與式擧行後慰勞會として協贊會の催しにて公園に大宴遊會を催すべしと因に同品評會審査官こして來馬したる諸氏左の如し

▲審査官 總督府技師淸水武紀、廣島稅務監督局鑑定部長宮儀金一郎、中央試驗場技手淺井正英、全羅北道技手兒玉矢四郎、本道技手[illegible]▲審査員 大阪府釜田信益、釜山水野巖、山熊孫次郎、京畿道水原上原清良田諸氏

醸造業者大會
馬山にて開催

【馬山】十日より開催の慶南第三回醸造品々評會を機こし馬山に於て全鮮醸造業者大會開催の件京城の聯合會より馬山酒造組合に交渉し來りたるが十三四日頃開會の運びに至るならんこ

獨立團には名のみ
窮餘掠奪を擅にする草賊だ
平南山間部の近狀
平南道衞生課長 太田貢生氏の談

（平壌）安州、德川、孟山各郡地方の衞生狀況視察中なりし平安南道衞生課長太田貢生氏は歸來語りて曰く

▲安州地方には堅實な人士も多く殊に有識家も揃つてゐるから今後益發展する事は疑ふべくも無いが夫れにしても飲料水の不良なのは慶應に堪へない、一般に鐵を含んで色が濁り、茶を煎じても美味が出ない、是は上水を汲むからである。地形の上から云つても堀ぬき井戸を開鑿し地下水を得れば良好な飲料水を得られるのだが、斯うした方面に努力する人がゐないものこ見ゐる、併し本年は幸ひな事には傳染病も殆ご皆無こ云つて良く僅に二三名の腸窒扶斯患者が發生したに過ぎない、

▲德川地方は一時人心動搖して居たが今では全く安定してゐる、健康上だけに衞生狀態は非常に良好である、寧邊地方には腸窒扶斯が可なり流行を極めてゐるが孟山地方は德川同樣成績が頗る良い、殊に孟山管内の飲料水は大抵地下數千尺から噴き出す所謂フエルワツセルこ云ふ水で全く理想的飲料水である

▲德川孟山兩郡共山懷ろに抱かれた山紫水明の土地で空氣が非常に美しい、斯うした地勢だから水田は比較的尠く農家は主こして玉蜀黍、高粱粟等を作つて是等を常食こしてゐる、最近朝鮮巡査が白米を常食にし始めたさうだ何分山間の僻地であるだけに警察官こ來たら頗る慘憺たるもので、到底想像にも及ばぬ苦心をしてゐる、搜索勤務に就ふこ十數里の山又山を往復しなければならず、寢るに家無く食ふ食無しこ云ふ盃目にも遭遇し、山間では火田民の小屋にでも泊る事が出來たら極樂こしてゐる位だ

▲最近鴨川に國境から不逞鮮人が侵入出沒したが、彼等はボロボロの着物を著し、三度の飯を食ふ事さへ出來ぬ悲境にあるらしい、獨立資金を要求しても出すものが無くなつたので仕方無く強奪を恣まにしてゐるのだが、名は獨立團員であつても殆ご草賊こ異らぬ、結氷期にでも入つたら如何するやら、彼等の爲めに私は切に歸順を勸告したい云々

鳳凰山の紅葉（安東縣）
青年會で便宜を圖る

鳳凰山の紅葉は安東線唯一の稱あり今や丁度好個の見頃なるより毎日曜毎に安奉新義州方面より紅葉狩りの爲め登山するもの多き由なるも同山は飲食物の供給に不自由なるを以て同地青年會は一般登山者の便を圖る爲め國的其他により數名の登山を希望するものは二三日前に申込む時は辨當一人前六十錢サイダー一本三十錢ビール一本五十五錢マンジウ一包二十錢紅葉おこし二十錢にて供給し茶料は申受けずこ因に九日の日曜を外せば十六日の日曜日頃は最も好き見頃なるべしこ

會頭選擧の刹那
元山商業會議所議員の初會
議長本岡君

【元山】六日は元山商業會議所の評議員の初會、會議所の正門前は朝早くから掃き清められ職員や小使は忙しさうに階上の會議室ご階下の事務室を往來してゐる、九時頃笠松書記長が晴々した顔を見せたのを先頭に

新議員連は 前後して遣つて來る、新聞記者連もドヤドヤ詰掛けて來る、應接室では番茶を啜り乍ら座談に花を咲かせてゐる、ドツと笑聲が起る、少し遲れて驅け付けた前副會頭本岡君は圓滿な顔は微笑を湛へて特徴ある調子で語り出す、何處こなく生々した氣分が横溢してゐる、十時を過ぐる二十分

笠松書記長 が書類を抱へて『皆さんお待ち遠う』こ一同を階上へ導く、階上の會議室は議長席を正面に議員席が整然こ並んでゐる、本岡君が會頭代理で議長席に就くこ議席を抽籤で定める、出席議員が内地人十三名鮮人五名で内地人三名の缺席だ、議員の扮裝を見てやれば洋服は[illegible]人、和服七人で洋服黨の多いのも面白い十六番の岡崎君こ七番の杉野君の動機で役員選擧を第一番に上議する事に決するこ議場は頓に緊張して來た、場内は水を打つたやうに寂乎ご靜まつて議員席にも記者席にも咳一つ聽こゐない、別けて會頭候補ご噂せられた霞濱君

前會頭龜谷 の兩君が恰も云ひ合はせたやうに缺席してゐたのは一層興味を唆るやうに思はれた、選擧は第一は會頭次は副會頭、最後に常務こ云ふ順に一々用紙を配布して廻つた、鬼が出るか蛇が出るかこ傍聽の記者席では何れも眼を光らせ片唾を呑んで待ち構へてゐるこやがて本岡君は明瞭した聲で讀み上げ始めた

霞濱忠太郎 こ云ふ呼び聲が何遍も繰り返された刹那『ハ、ア會頭は霞濱君だな』この暗示は早くも傍聽者に與へられた、斯くて會頭は霞濱忠太郎君、副會頭は杉野多市君、常務は本岡、岡崎、岩男、孫の四君當選に決定するこ議員連も傍聽者の顔にも『ヤレヤレ是で一段落』こ云つたやうな色が浮んでゐた（六日記）

北鮮夜話
元山こ成興の商人の心
氣質比較＝内詳提要　【四】

◆成興の商人こ元山の商人こを比較して見るこ氣質が好く似通つた所があるが成興の商人は餘程地味で元山商人は京城を模倣して出來るだけ派手に見せやうこするが成興の商人にはそんな事は何うでもよいこ云ふ風な者が多いやうだ◆然らば成興の商人は商賣下手かこ云へば決してさうでない取引上の掛引に於ては元山商人も及ぶまい思はれるほご機敏である、成興は昔から大豆や米の移出地こして知られた所だけに中々他地こ大仕掛の取引が行はれてゐる、從つて度胸の据はつた敏腕家も鮮人に豪商が多いやうだ、内地人よりも鮮人に多いこ云つてもよい位◆元山の鮮商人は資力こ云ふ點に於ては成興に一歩を讓らねばならぬが眼先の利く事は有名なもの、同じ機敏でも成興の鮮商人は手を擴ける範圍は狹いが其の商人は擴ける事が上手、元山の利を摑んで身を退く事が得手である、唯兩地の鮮商人の氣質の好く似た點は店構へや應接振りが地味で振はぬ事で是れが何萬こいふ大取引をする豪商かこ疑はれるほご質素なものだ◆元山の内地商人の缺點は商人この連絡の不充分な事で是れは新舊市街が別々になつてゐる關係でもあらうが兎に角共同事業を營むものが少數である、成興は之れに反し内鮮人の提携が中々緊固であつて多額の資力を要する場合でも雙方共躊躇せず思ひ切つた事をやる、何んな大取引でも怯めず臆せず遣つてのける、是れが若し獨力自營であつたら資力の缺乏を訴ふるは勿論意志の疎隔其他種々なる不便が生ずるに相違無い◆ツマリ内鮮人の共同事業であれば鮮人側も安心して商品を供給するし内地の取引先でも喜んで如何なる註文にも應ずるであらう成興は商人の地盤の古い土地だけあつて元山に比べるこ内鮮人の提携が多いのは事實だが取立て、云ふほご目覺ましい事には起らないやうだ、内鮮人の提携こ云ふ事は朝鮮開發上好い事には相違無いが何うかする意志の疎隔等が原因で僅かの間に中絶する例は尠いやうだ、元山でも成興でも總體から云へば商人は地味であるこ云ふのが當を得てゐるのであらう（元山支局記者）

自動車運轉開始

【平壌】新安州より德安州に至る（行程約一里半）間の交通は鐵道の運轉外は徒歩又は人力車に依つてゐたが今回照川に本店を有する西鮮自動車商會に於て本月四日より往復六回兩地間を運轉するこことなつた勿論本線こも聯絡する之が爲め兩地の交通は極めて便利こなり人の往來も頓に増加したのみならず商取引上にも尠からぬ便益であるこて一般に喜んでゐる

高等女學校を急設せよ
在安東縣 某有力者談

【安東縣】安東縣の有志は兩三年前より安東公立高等女學校創立の急務を認め曩に新義州及び京義線の一部、安奉線の一部に檄を飛ばし其の贊成を得て關東廳及び滿鐵本社に對して高等女學校創立の請願をなしたが、當時關東廳も滿鐵本社も旅順、奉天、長春等の中等學校新築費の支出に困じ居る際こて

▲安東に創立希望を持つて居る事を言明したばかりで當時は其の實現を見るに到らなかつた安東新義州及び京義線の一部こ安奉線の一部は年々學齡の子女が小學校を卒業するもの増加するけれごも家庭の事情や財産收入の關係より遠方の高等女學校に入學せしむる事が出來ぬ爲に可惜向學心に燃ゐる子女をして中等教育を受けしむるものが尠い先づ京義線定州以西安奉線は鷄冠山以東に於て高等女學校を設立するに最も適當の地は先づ安東か新義州であるが、新義州には今年新に商業專修學校の創立があり向ほ此上高等女學校を建設して貰いたいこは甚だ無理な注文である、亦安東こしても男生を新義州の商業學校に通學せしむるものが多い、其の代償こしても高等女學校を建設するのは當然である此際安東の有志が奮起して貰へば高等女學校を創立する位の經費はごうにもなる

▲關東廳や滿鐵本社の創立して吳れるのを待つ事は好い事に相違ないが一から十まで頼り安東こしては餘りに好すぎる嘲である、寧ろ安東の爲めを思ひ子女教育の必要を感じて居るならば何故に緊褌一番して最初二年か三年かを民間立の高等女學校こして創立の端緒を開かないであらうか

▲校舍こしては來年か明後年二小學校を待つこ云ふ如な新鐵で建築して吳れる筈の氣の長い呑氣な嘲である、幸ひ安東には民團幼稚園もあるけれごも夫れは餘りにも公會堂も一部は使用が出來る民團役所も新築落成をすれば舊廳舍は不用になる、夫れよりか無用の土木工事こ攻撃の火の手を擧げた、新築民團役所の廳舍を二三年高等女學校に使用するのが一番良策である茲に一時を凌ぐ校舍さへ出來れば一學級や二學級の授業を開始するに何程の經常費こ臨時費を要するかは不明であるけれごも精々二萬も四萬こ云ふ樣な金はかゝるまい

▲若し關東廳や滿鐵の手で安東に中學校を設立して吳れるつもりであれば高等女學校位は永遠に安東居留民に持つても差支なからう、所かる當局の方針に若しか民團が到底の負擔に堪へぬ場合でも五十萬圓でも六十萬圓でも民團債を募集するなら誰でも異議を稱ふるものはあるまい

大成功
家庭工産展覽會
十日閉會式

【平壌】平壌に於て開催された朝鮮家庭工産展覽會は十月一日開催以來參觀者殺到の盛況を呈し豫期以上の成績で十日閉會式を擧行した

出品點數は本道三千二百五十八點他道より九百五十四點大阪府外十二縣より二千八百三十四點一日より十日までの參觀人員實に十二萬二千六十八人に上つて居る而して出品物の過半は賣約となり其數千六百四十八點此金額三千百餘圓に達したさいふ

此種の展覽會は朝鮮に於ては始めての催しにも拘らず斯の如き成績を見るに至つたのは確かに大成功であるたゞ惜むらくば朝鮮式の器物類が依然こして舊態の儘で進歩の跡が見えない今後一段の研究ご努力を要するこ言ふ者がある

台南青年會成る

【水原】水原郡安龍面台南面の内鮮人青年同志相謀り内鮮融和を標榜し國家的精神國民道德の涵養質實剛健なる氣風こ強健なる體力この養成に努むる目的の下に台安青年團なるものを組織し本月三日安寧校に於て發會式を擧げたるが目下會員内地人八十五名鮮人四十三名を有し大に將來に望みを囑されつゝあり

ポスター展覽會

【安東縣】滿鐵安東地方事務所は本社より回送し來るポスター約二百種を安東小學校講堂に陳列し來る二十日一般に公開して展覽會を開くべしこ

共進會は延期

【安東縣】安東開港第十五周年記念共進會を明年七八月の頃開催の筈なりしが去る八日午前十時より安東領事館に於て創立總務委員會を開き開館の是非に就き協議する處ありしが經費の出所不明なるを以て無期延期に決し其の旨各評議員に書面を以て通知する事こせり

警鐘の響
釜山消防演習

【釜山】既報の如く釜山府内消防組秋季演習は十日午前七時二十分警鐘の響きに百三十餘名の消防夫火事裝束に身を固め蒸氣ポンプの鈴の音も勇ましく一日大正公園に集合加々尾署長より服裝勤務の點檢をうけ同九時より寶水川下流に於て白龍大に躍るの壯快なる放水演習を行ひ再び大正公園に引返し署長よりの講評並に十ヶ年以上勤續者に對する表彰式を擧行し道知事よりは表彰狀釜山府尹よりは感謝狀こ銀盃一組を夫々授與したるが本年は第四部消防夫坂中三吉の十二年勤續を筆頭に廿一名の受賞者を出し午後一時式を了せり

南鮮禪傳道大會

【馬山】當地の禪宗臨濟寺主催にて十二十三兩日釜山、鎭海、固城、統營、晋州、甘浦、釜山鎭、大邱、金泉、尙州、淸州、慶州、蔚山の十三ヶ布教所より出席講演又は法要を爲すここゝなつた

スミス博士講演

【釜山】釜山教育會及會議所評議員を中心こする實業家連は在京城米國宣教師神學博士スミス氏の滯釜中なるを機こし前者は十一日午後四時より第一小學校に於て『日米の關係』後者は午後八時より會議所構内商工俱樂部に於て『米國の教育こ經濟』なる題下に大講演會開催の筈

安寧校の謝恩式
祝賀運動會亦盛況

【水原】安寧校に於ては本月七日高等科設置の祝賀を兼ね學校創立以來の管理者及び組合會議員等功勞者に對し木杯一組宛を贈呈して謝恩式を行ひ引續き盛大なる祝賀運動會を擧行したり

○南浦高女學生見學（平壌） 鎭南浦高等女學校四年生二十一名は廣瀨教諭引率の下に十日一番列車にて鎭南浦發勝湖里に至り同地セメント會社を見學し直に平壌に引返し平壌高等女學校及家庭工産展覽會等を參觀し同日午後四時歸校せり

○京都府主催觀察團（安東縣） 京都府主催滿鮮視察團一行二十五名は十四日安東通過奉天方面へ向ふべし

○梁山郡觀光團寄附（安東縣） 慶尙南道梁山郡守韓柴烈氏の引率する南境觀光團一行二十六名は去る四日安東縣に來り安東縣公立普通學校へ視察したるが同一行は同校に金三十五圓に相當する運動具を寄附したり奇特こ云ふべし

銀行會社
大連株市場限月延長

【大連】兼て詮議中であつた大連株市場の限月延長は既に閣議を經て最近發表されるこ傳へられてからも二個月にもなつても市場からは既に忘れられたかの觀であつたが六日前場寄附き前門田理事は仲買人に向つて愈々月延長の許可があつた旨を發表した最も右はまだ其筋から發表された譯ではないそうであるが其筋の確定の報に接したのである事は言ふ迄もないこ、數日の内で公表を見るのもこ思はれるが何れにしても久しい間待ちくたびれの形にあつた限月延長であるから愈々實現の曉には市場は一層の賑ひを呈する事であらうこ觀測されて居る

地方集會

▲紡織專務披露宴 朝鮮紡織株式會社專務取締役齋藤吉十郎氏は過般來釜ホテルに滯在し釜山鎭工場の工事及機械据付等につき視察をなし去る一日夜京城に赴き餘暇を得て元山より金剛山を探勝し四日より七日迄京城に滯在八日夜再び來釜したるが九日午後六時より釜山官民及び新聞記者の重なる者十餘名を招き晩餐會を催したり（釜山）

▲河合會家族會 大連在勤安東出張所員を以て組織する河合會家族會は十七日午前十時より元寶山に於て開催各種の催しあるべしこ（安東縣）

地方人事

▲花輪龍次郎氏（釜山商議書記長） 平壌に於ける全鮮及鮮滿商業會議所聯合會出席の爲め十日午後十一時列車にて出發せり（釜山電話）

▲岡今朝雄氏（會計檢査院檢査官） 十日午後七時五十分列車にて釜山通過同夜出航の連絡船高麗丸にて内地へ（釜山電話）

▲下田歌子女史（愛國婦人會長） 九日夜新義州發遣道ホテルに一泊十日朝安東に來り當所を視察の上午前十一時二十分發列車にて大連に向け出發（安東縣）

▲島岡生助氏（平壌中學校長） 奉天に於て開催さるべき全滿中學校會議に列席の爲め十日朝奉天へ（平壌）

▲來壤中の原總督府土木部長は十日午後零時四十七分發列車にて歸任の途に就けり（平壌）

謹告

全南支局長 秋山忠三郎（木浦駐在）

右今回本社詰を命じ候に就ては當分左記の者を以て同地方一帶に於ける通信を委囑致候に付前任者同樣御引立被下度此段謹告仕候也

十月八日

通信員 山本精一

京城日報社

小生儀今回編輯部長として本社詰を命ぜられ去月二十八日迄退出發赴任致候木浦駐在中は公私共多大の御厚情を蒙り奉深謝候出發に際し一々御暇乞ひ致すべき筈の處行李匆々の際こて其の意を得ず不惡御諒承被下度茲に紙上御挨拶申上候

十月八日

京城日報社編輯局 秋山忠三郎

全南有志並に愛讀者各位

米國だより

「スグ間に合せる」こ云ふ事はいろいろの商品に就て云ふ事が出來る。私は其後背廣を一着拵へたくなつたのでオルトマンこ云ふデパートメントストーアに出掛けたが其處には實に何千着こ云ふ夥しい出來合服が寸法別に更に生地別に色別にして陳列してあつた。クラークはスグに私の寸法を測つた。そして其寸法の洋服の程上げてある陳列臺の前に連れて行つた私は其處に私の身體に合ふ寸法の背廣を數十種見る事が出來た。私は自分に氣に入つた柄を充分選擇する事が出來た。さて氣に入つた一つを取出して早速着て見た處ごうだ其洋服は其の他の處は氣持のよい迄シツクリ合ふではないか、私は一も二もなくそれを買ふ事にきめた値段は五十五弗であつた。洋服は袖を丁度にして後から屆けるこ云ふ事だつたので金だけ拂つてホテルへ歸つたが、約束の五時こいふのに一分の相違もなく持つて來た、更に着て見るこ袖の處もキチンと[illegible]揃つてゐた、聞けば袖だけ[illegible]長目にしてあるのださうである、それはお客さんの好き好きで長いのを望む人もあるし短くしてくれこ云ふ人もあるからだそうである。此洋服の註文で感心した事は

私の腹が布袋

さんのやうに膨れて居るこいふので特に身幅を廣くした洋服を取出してくれた事であつた。其特に身幅の廣いのが數十着もあるのだから、盛服の外はない。日本人は出來合こいふものを嫌ふ癖があるが、あれは誠につまらない事だこ思ふ。米國人は相當な金持でも、流行におくれまいこする紳士でも、十中の八九出來合を着て居るのである。それでチヤンこ流行が追へるのである。日本では出來合を製へても『紳士たるものが出來合が著られるか』こ云つた風で、安い月給取迄が偉さうに洋服屋へ注文してゐる。私はそんな虛榮心を除いて、出來合を好んで著るやうになつたら、洋服店もお客さんもごれだけ利益かわからないこ思ふ。洋服店は正月前こ夏近こは忙しいが、七八月頃や一二月頃はヒマで仕方がない

職人は遊んで

居るのであるもしお客さんが出來合を好んで著るやうになれば、これらの職人はヒマな時に出來合を澤山拵へるから結局よいものが安く拵へる事が出來やうこ思ふ。お客さんが出來合を好かないから云ふが一方商人の方もよい出來合を供給しないから不可ないのである。出來合こ云へば東京なら柳原、大阪なら谷町こ來て了ふ。其柳原、谷町は粗製濫造を意味するのである。實際それ等はあまりいゝ品こは云へない。だから其需要者は田舍に非ずんば極めて下等な洋服勞働者である、もし

商人が眞面目

になつて田舍者や洋服細民ばかり相手にせず、中流より上流の階級に相當な出來合を提供するやうになつたら、お客さんも必ず買ふやうにならうこ思ふのである、私はお客さんも出來合を歡迎するやうになり、商人もよい出來合を供給するやうにして貰いたいご望むものである。私はもし出來合で滿足するやうになつたら一着に二十圓以上安く作るここが出來やうこ思ふ今日洋服を著る人は非常に多い、一着二十圓違つたらごれだけ經濟か解らない云々……コレは數年前より歐米各國を巡遊して居られます某名士の御消息であります吾が、丁子屋では既に大正五年以來米國式の高等レディメードに著手し漸く五星霜を閲したのでありますが不斷の努力こ多大の犧牲を惜まなかつた結果本家の米國に劣らぬ品を各位に提供する事の出來ますのは誠に光榮こする所で御座います、扨て弊店のレディメードは十二通りのサイズがありまして即ち

33A 33B 34A 34B 35A 35B 36A 36B 37A 37B 38A 38B

あり而も吾が丁子屋が五十年來の纖維の表現たるパテント裁斷法に依り造られたるレディメードは別誂さへ困難なる吾同胞各位樣の御身體にピタリこ氣持よく適合致しますのは初めて試み給ふ方々の驚歎さるゝ所であります其上値段が別誂より

三割安……廿圓

も安價に同一の品が提供出來得ますのはドンナ譯でありますかこ之を別誂ひに比べますこ第一材料の低減…コレは或は無理に儉約するのこ誤解さるゝやも計られませぬが一時に多數同一の地質で裁斷致しますこ少しもムダな切地が出來ませぬ之に引かへ一着個々に裁斷致します時は隨分ムダな小切が澤山出來ますから前者は些かの無理もなき節約……即ち……自然的減少こ申す譯なので此差額三四圓次に裁縫工賃は閑散期の利用こ分業組織に依る能率增進は却て繁忙期の別誂ひより寧ろ優良な裁縫が出來其上工賃が六七圓割安なのであります尙又假縫收繳に店員の注文取手數は全然省けて此額凡そ四五圓口錢即ち利益金にて足る事ご成るので此額六七圓以上合計約二十圓低廉で兎角同一の地質同一の材料同一の裁縫を施してコレ丈けの價格が相違する事は最早爭はれぬ事實でありますコレは唯に吾が洋服愛用家の利益なるのみならず延いては國富を增進する所以でありまして假に吾が五百萬の洋服黨が一齊にレディメードを著用さるれば一着二十圓の節約は即ち

一億圓

の國家經濟こ成る譯で大なる節約問題なのであります

扨て 丁子屋が大正十年式こして賣出して居ります新製品……品物……價格……を申上げますこ凡そ一千萬四十餘種の品種の中で代用的……のものは先づ英國製のインジゴ染紺サージ染色堅牢の品でセビロ服三揃六十八圓コレガ只今の花形人氣物で次いで六十三圓五十九圓の二種黑サージは六十八圓霜降メルトンが六十五圓オバーコウトは英國製純良ラクダが六十五圓こ五十八圓霜降メルトンが四十九圓トンビは矢張英國製ラクダに裏組サテンを付まして七十八圓こ六十八圓霜降メルトンで裏地カキ又はアルパカにて五十五圓次にフロックコウトが英國製黑メルトン縞ズボン付百二十圓内外モーニングが百圓内外で寸法が上の通りで御座いますが未だレディメードの能率はザツト以上で御座いませぬ所の澤山揃つて居ります レディメードの眞價を御諒解なき所謂喰はず嫌いの方々が多々あらせらるゝ誠に遺憾に堪ませぬ百聞は一見に若かず ドーカ御遠慮なく弊店の階上陳列をオヒヤカシ下さいまして批評賜はらん事を切望致します

帝展より＝鰐退治の繪　中村不折畫伯

婦人講壇

一人の賣笑婦の存在が幾つの家庭を壞すか

一婦人より起て同性の爲に、愛する祖國の爲に」と壁覗臺の一隅人事相談部の机の前に朝から晩まで世間の老幼男女を相手に露してゐる萬代甞部は心から叫ばずにはゐられない、といつて語り出た『近來になつて滅切當所へ來る婦人の數が殖わました原因は何にあるかよく解らないけれども婦人の問題は不良少年の問題と共に輕視すべからざる所か火急の問題だと思ひます一般に婦人は信ずれば信じぬく傾きがある特に此處へ來られる樣な婦人はよく〳〵思ひ迫つて最後一本も縋りたいといふ調子なのですから此方の出方で恐ろしい程信用して何から何迄打明けて頼り切られるからこちらも輕々しい世話の仕方は出來ません此方も一生懸命ですその代り成績も先づよい譯で事件の片づいた後迄も幾度となく禮狀をよこし薬書について忘れずに音信されるといつた風なのが多いのです然し一番氣の毒なのは失張論落の女でせう私共が種々の人の事件を扱ひあらゆる社會に接して常に思ふ事は勿論いろ〳〵あるがこの婦人の問題については誰が好んで苦しいつとめをしようといふ事です必ず最初は清い處女であつたものがある機會から踏迷つてゆくのですこれを救ふのには宗敎も勿論結構救ひを全うするには信念がなければこは思ふが自分の立場からこしては女性に特に財力も體力も餘裕のある貴婦人方に何か具體的にこの婦人の救護に就て方法をめぐらして頂きたい事です大膽の事件はそれ相當に片づきますが一番路の開けてゐないのがこれです叉數多い事件の背景をなすのがこの種の婦人です現在での救濟事業は宗敎の背景のあるものがやつて居りますがそれも僅です私は之は女性が單なる利害關係からもやり得る事だと思ふ一人の男の不道徳が如何なる家庭の悲劇を生じるか一人の賣笑婦の存在が幾つの家庭を破壞するかを考へれば種々の方面からも救濟の必要は唱へられてゐますが特に婦人側から大々的に之に向けて叫ばれてもよくはないだらうか人の爲はすぐ自らの爲にもなるのだからこ思はれます私の見方は偏してゐるかも知れず研究も足りませんが事實の上から必要を感ずる餘りこの意見は日に増し強くなつてゆきます』

豫期しなかつた偉大の効果があつた

京城高等女學校長　坪内孝氏談

本社後援全鮮女學生庭球大會に就て京城高等女學校に坪内校長を訪ふと氏は語る

今回の催しに就ては終始希望して居つた譯で朝鮮内では勿論内地でもあまり例がない事で體育上から見て將た各校融和の上から云つて私は豫期以上の好成績を認めたもので其外に私並に私等の職にあるものが豫期しなかつた或偉大な効果のあつた事を體驗しました事は今回の競技に内鮮學生が共に参加し相應援した事は從來見られなかつたので私は涙ぐましいまでに感激した互々に對して忌憚なき希望と理想とを述べよと言はるれば御社でも多大の注意を拂つて居つた事を感謝するが第一回戰に於ては理想的であるが二三回戰で同志戰又は對校マッチの性質を帶ばせ度くないので此意味に於て優勝戰爭奪戰はデリケートな精神作用を促く處女の群に對して或はどんなものかと思つて居ます優勝者に對する敗者の立場を考へれば男子同樣に飽まで勝負を決する事は考へものではなかろうか理智の上から見る優勝旗の悲哀な情の上から云ふ敗者の悲哀は同樣であり此味を純潔な處女に味はせるに忍びない』と溫顏に微笑を湛へて語つて最後に當時會場に男子禁制を嚴守せられた事は吾々の最も感謝する處である云々

石島少佐送別講演會

十二日公會堂

京城救世軍永樂町小隊石島龜治郎氏は京城に任ること八ヶ年斷えず社會救濟事業に努力せるが今回夫人健康勝れざる爲め內地へ轉任することゝなつた爲め朝鮮本營にては同少佐夫妻送別講演會を來る十二日午後七時半より長谷川町公會堂に於て開催一般希望者の來聽を歡迎する由

硬式庭球に就いて【一】

昨秋高商商大早大の三大覇館が硬球を採用してより全國に急据し東都に於ては慶大早大明大立大帝大高師高工學習院の十大リーグが締結され同じく今春は關西に於ても各校のリーグが組織され亦庭球界に一大紀元を劃しいよ〳〵世界の檜舞臺に乘り出し我々日東健兒の腕を振ふ時が到來したのである。朝鮮體育協會に於ても時代の趨勢に鑑みて硬球を採用し今春第一回の大會を開催された事は誠に同慶に堪へない次第でこの際、徒、練習し半島より第二の熊谷清水兩氏の如き各選手の出現を望むのである、往々硬球は軟球のそれの樣に興味が少いこいふ事を屢耳にするが、それは軟球に比較して打球の連續乏しく從つて變化にとまない理由からで、これは最もな事で筆者も同感であつた。然し一度硬球を手にしてからは軟球は馬鹿げて二度と手にする氣は起らない、何故なれば軟球の樣に自由自在にしなせず如何にすればよいかと色々工夫をこらし（軟球は最早行きづまりでこれ以上發達しないと思ふ）又同じストロークしても硬球の方が手ごたへあり恰も乘馬に趣味を持つ人が一め駄馬を御してゐたが段々上達するにつれて終には悍馬でなければ興味を感じないと同樣である、且つ世界的にて外人こも試合が出來其他あらゆる點に於て非常の相違で更に角一度硬球を手にしたならば明瞭に會得出來るのである。次に初歩者のため簡單に試合並にカウントの取り方を述べん。試合は普通五セットと三セットの二つで大きなトーナメント例へばデヴイスカップ爭奪戰やオリンピック大會等は五セットで普通は三セットである。五セットであれば三セット取つた方が勝で三セットの場合は二セット取つた方が勝である。一セットとは早くゲームを六ッ取つた方が勝で、例へば六ー一とか六ー四の如くである。然し兩方が五ゲーム宛取つた場合即ち五ー五はジュースで五ー五からは一方が續けて二ゲーム取らねばならん。例へば七ー五とか八ー六とか十ー八とかで決して七ー六とか八ー七とか十一ー十とか一つ點を離かないのである。

カウントの取方

軟球	硬球
ゼロ	ラブ
ワン	フイフテイー
ツー	サアーテイー
スリー	フオーテイー
ジュウス	ジュウス
アドバンテイジ、イン	アドバンテイジ、サアーバー
アドバンテイジ、アウト	アドバンテイジ、ストライカー

童謠

お月樣　藤川淡水

ゆふべ
お月樣
泣かしやつた。
△
すすきに
涙が
落ちてゐた。
△
今夜の
御機嫌
どうだらう。

遭難飛行家陞級さる

【東京電報】九月二十九日豐後水道附近にて飛行機の對抗演習中行方不明となりたる飛行機百四十號に對しては艦隊は勿論沿岸住民にも搜索を依賴し極力搜索に努力せしが本日に至るも何等消息を得ざるは深く遺憾とする所なり時に其の操縱者及び同乘者は死亡せるものと認定せられ水兵曹長上野强次郎は八日附特務少尉に進級し正八位勳六等旭日章を又一等水兵高橋政一郎は三等兵曹に任ぜられ勳八等桐葉章を賜はりたり

二人斬は控訴した

熊本生れ大工出田丁乙は昨年一月頃咸北鏡南面生駒町で飲食店を營んでる寫眞鍋みつ（三〇）とこ密接關係を結び同棲中本年七月頃出稼ぎに平南方面に出た留守中みつは町內の請負師稻本音吉（四〇）と懇親を通じ同人方に同居した處から歸宅後斯くと知つて復歸を促したが肯かれず憤慨の餘り同月十六日出及包丁を呑んで音吉方に侵入し兩人に傷を負はせた殺人事件は咸興地方法院で懲役十年の宣告を受けたが不服として十一日京城覆審法院に控訴した

一概に毒殺と言へない

【釜山】既報の如く東萊溫泉會社浴場番人野坂依作の怪死事件に關し死體執刀解剖の任に當れる釜山府立病院外科部長伊藤醫學士は十日午後往訪の記者に對し同院內外患者診察室に於て語る『頗だ不興の事件を依賴されて實は有難迷惑ですが何分にも外來入院患者共多數で多忙な爲め唯一の證據物件である胃囊其他の肝要なる部分の化學的診査に着手するひまがありませんがこゝ四、五日中には充分に診査研究をこげたい存念です毒殺か或者たる儀作の妻の東萊警察署に於ける申立に依ると魚鍋一名チヌの中毒との事ですが成程此魚の內臟は激烈な有毒素を含んで居るので、一概に他殺と今の處斷定する事は出來ますまい何れ檢事局の取調と私の方の化學反應試驗の結果の診定とが兩々相まつて死因が診判せらるゝ事と思ひます』云々

鶴松寺建築工事着手

府內竹添町の本門法華宗佛立講布敎所は豫て鶴松寺建築計劃中の處同本町五丁目に適當な土地を得たので日蓮聖人降誕七百年記念の爲め是非年內に建立せんと九日上棟式を擧げた尙十三日は日蓮聖人會式に付き同所最終の法會として盛大に營む由

龍山繁榮

商況振興の具體案

今にして講ぜずば噬臍の悔あらん

學校組合議員　兼古禮藏氏談

近時龍山の發展は非常な勢ひで猛進しつゝあることは眞に吾人在龍市民として喜ぶべきことであると同時に益々奮勵努力せねばならぬ、目下の狀勢は諸種の新設、擴張、振興、計劃時代にあるので最も重大な時期である、若し此の好機會を逸したならば噬臍の悔を免れざる逆境に陷らぬとも限らぬ、故に最好時期たる今日に於て吾が龍山市民は大に志氣を振ひ一新機軸を畫かねばならぬ元來龍山の市況は慢性的惰氣に包まれ猛然蹶起して市況の振興策を講ずることが急務的にする氣慨に甚だ乏しかつたのである、此には種々の原因事情に餘儀なくされ萎縮したのであるが即ち前述の慢性的惰氣から醒して一大反動の活氣は正に潮の寄するが如く歡評こして龍山に漲りつゝある狀態にあるのである、故に團體的にも個人的にも今が一番奮發する時であるから從來眠れるが如き商況は茲に挽回策を運らし猛然蹶つて起たねばならぬ、昨今龍山市民は電車複線の均一制に依り需要者が京城本町通りに吸集さるゝ傾向を有することは誠に悲觀を唱ふる者あるこ此が即ち慢性的に要はれてゐるので甚だ氣力弱きを說明してる、吾人は反て此の五錢均一に依つて益々商鬪の機會を與へられたと同時に一層の努力を重ねて以て市況の活氣を呼び起さねばならぬ、以上の理由に依り何等か具體的化したる振興策を講ずる緊要あるを痛切に感ずる次第である。

コドモの作文

昨日の事

鐵路校二學年　伊藤喜九男

きのふはには鳥を一はにはへだしました。それは色々な色がけについてゐます。そのほかに白い鳥が六ぱそれから白に黑いのがまじつてゐるのが一はそれにまつ黑いのが一はゐます、それで色々な色がまじつてゐるのはいつでもねむつているやうにしてゐます。それで一つの目がつぶれています。それでにくやが來てこの鳥はそこにかいつばなしにしておくとすこしなほりますこいひました。それでかいつはなしにしたのです。一つの目がつぶれたのはみんなでいじめてむぎさへもたべさせません。それでびやうきにはなるし一つの目はつぶれるしもうしにさうになつてゐます

可哀想な馬

南大門校四學年　不破重之

僕はよく道で荷馬車の馬が馬子につなでピシ〳〵こた、かれて踏るのを見ると可愛さうでなりません其の馬は一生懸命に重い荷をひかう〳〵しては又馬子にピシ〳〵た、かれて居るあんなになつた馬の目なさを見ると可哀相に泣いてゐるのではないかと思はれます可哀さうな馬はあゝして毎日朝から晩まで働かなくてはならないでせうか

運動會

南大門校第三學年　市川朝彦

十月六日は、僕らの運動會であつた。朝おきて見ると 天氣はよい、僕は赤組、弟 は白組である、二人ともめい〳〵に、べんとうを持つて家を出た。徒歩競爭で 弟は二等僕は三等をとつた此の日の勝負は白も赤も同じであつた。秋の日の運動會は實にゆくわいである。

今日の菜

△栗のプデン　栗の皮をむきゆでて裏漉にしたもの大匙四杯程作り玉子の黄味二ケに砂糖を大匙二杯加へてよくまぜ牛乳一合と先の栗を加へ肉桂粉小匙に輕く一杯と牛乳か一日つけておくに限る

金細工ノ御註文ハ村木時計店へ　電話四七一番

今日は新義州（新義州劇場）

五千號記念寫眞各地巡回日割
十二日　新義州劇場
十三日　安東縣劇場
十四日　兼二浦劇場
十六日　鐵原小學校
十七日　元山小學校
十八日　咸興劇場
十九日　京城歸着

富豪の脅迫流行

【高知電話】高知市の富豪宅へ脅迫[illegible]十日[illegible]

秋季種痘初まる　十四日より開始

施行さるゝが、生後九十日以上の未種痘者、初種痘者、初種痘後[illegible]を經過したる者、初種痘に再[illegible]十四日午前九時より午後四時まで於義洞普通學校▲十八九日同[illegible]▲十四五日西大門宗橋禮拜堂▲十二日同[illegible]種痘者は種痘の前日なるべく入り身體を清潔にして清潔[illegible]襦袢を着しなるべくシャツ[illegible]ないか風邪をひかぬ樣に注意する事・飲食物は常の通りにて宜しき支ない接種したあとを擦つたり[illegible]時又は發熱高き時は檢診[illegible]師に診て貰ひ痘瘡は勿論その他すべて熱病人のある家には決して[illegible]

鈴木文治氏

より嚴重なる取調べを受けたり

【東京電報】陸軍少佐[illegible]明治、日本兩大學支那語講師[illegible]伯氏の夫人碧溪の子[illegible]所岩松檢事の召喚取調べを受けたり事件の內容は既報勞働爭議[illegible]なるべし

レーベン

腦病良藥

レーベンは腦の營養素リンサンを多量に含有せる最善の良劑にして岡田博士ロビンソン博士を初め陸海軍醫諸大家の賞讃せる絶好の腦病良藥なり、夫の大黄を主劑とせる下劑本位の藥にあらず、故に服用後腹痛を起さず、論より證據、腦神經衰弱、ヒステリー、頭痛、逆上、記憶力減退等の人は最後の試藥としてレーベンを今直ぐに服用あれ其効極めて顯著なり。
五十錢（試用）一圓、二圓、三圓、五圓五十錢、家庭徳用
販賣、若し品切の時は直接注文あれ送料無料　各地藥店に取次
東京京橋區弓町二二　振替東京七七七七番
大阪東區安土町　振替大阪三四四四番
藥價本舖　中南定太郎藥房
改正當無代進呈

赤鼻　ハナアカ
如何程困難のものも必ず能正しき良藥有り申込有れば無代報す藥入用の方は十錢切手添直に送る
播州明石井生通り

貴金屬　時計　村木時計店
京城本町四ノ一七　電話三一九〇　振替京城

美術　京濱
御紋服ハ十月中ニ御用命下サイ
京城本町三丁目　きらき屋京濱店　電三〇六八

職業拾參圓
器具一切貸與　純益千枚賃銀
自宅座敷で手輕に出來る遊び男女
方法見本說明書八錢要▲年中無休▲各地特約店募集
京城府本所區向院前　一葉總本店

ノムと直ぐキク花柳病藥
淋病専門藥（七日分一円　十五日分二円）
梅毒専門藥（七日分一円　十五日分二円）
慢性ヤ骨がらみトナラヌ内ニ只今のんで直グおほせ
御注文の際は振替か爲替にお願致します
代金引替にても發送致します
本舗　東京まむしのくすりや
特約店　京城本町四ノ卅一　川村銓造

傳染病科（結核、梅毒、淋病、其他）
小兒科
（痰、尿、喀痰、血液、細菌）檢查需に應ず
中谷醫院　京城大和町三丁目　電話一三〇三番

通信誌染
營業科目　日の出　紺印半天原司衿　劇場引幕　定紋門幕　優勝旗　賣出し大小旗　印入タオル
いづみや染工場　仁川花町二丁目
染色生地見本及見積書進呈多數御注文は何れにても參上可仕候
多數御注文に應ず

洋服安價提供
三ツ揃（紺サージ　紺スコッチ　ラクダメルトン）
詰襟（紺サージ　紺スコッチ　メルトン）
オーバ　長トンビ
大人マント
小供マント
男女小供洋服（羅紗本天）
婦人コート（セル袴）
毛布首巻　メリヤス
大小毛オーバーセーター色々
羅紗、及木綿厚司色々
其他洋品雜貨全部品揃
是非一度御來店ノ上八木權商店ノ勉强振リヲ御一覽願上候
京城本町二丁目
洋服雜貨卸小賣　八木權商店　電話二五九四番

營業主目　綿帆布ロープ　印洋船具一式　土木建築金物　ペイント塗料　紙油車軸油
仁川府本町四丁目　村谷吉藏本店　電話長五六番
京城南大門通五丁目　村谷京城出張所　電話三七一番

開店御披露
謹啓秋冷之候愈々御清穆之段奉欣賀候陳者今般弊社出張所開設仕候ニ就テハ誠實敏速ヲ旨トシ左記營業科目ニ從事致シ諸事技術的ニ相運ビ遺漏ナキヲ期シ可申候間多少ニ不拘御用命被仰付度此段御披露旁々御願申上候　敬具
一般電氣機械器具ノ製造販賣
一般電氣材料及電用品ノ販賣
電氣土木ニ關スル設計出願並工事請負
內外電氣事業ニ關スル投資經營
大正十年十月三日
京城府黃金町二丁目五十六番地
株式會社　川北電氣企業社京城出張所　電話長六〇八番

夏時暑熱高キ年寒威早ク襲來スルハ毎年ノ例
堅牢廉價ナルヒシヒラストーフ御用意ヲ乞フ
型錄御申越次第進呈
受電略號ケイショーストーフ
京城本町三丁目　佐藤半次郎商店
電話三四番　電略サト　振替口座京城二二〇番

れり右犯人は吉田維次郎こいふ前科十數犯らしく同地警察の中西判事ンを逮捕し目下取調中

種痘前後に注意の條々

京城府の秋季種痘は來る十四日より廿九日まで左記場所に於て……種痘を受けらるべしこ……台區域の施行場所に就き種痘……△廿四五日……門小學……△廿六七日……普通校……下洞普通……△廿八九日仁……普通學校……種痘後數日間はなるべく湯に入らぬ……様にする事但し顔や手先を洗ふ事は勿論暖湯を行ふのは差支……たり擦破つたりして悪毒を生じたる時其の附近に腫脹を生じた……

神鼓鼕々南山の頂より
京城全市賑ひ返らん
十七日からいよいよ京城神社の秋祭
思ひ付く各町で凝つた催しの數々

京城神社の大祭も愈よ接迫して連日社務所はその準備に忙殺されつゝあるが今年の大祭當番は二區にて委員長森虎吉氏副委員長釘本藤次郎氏係員には當番區各町總代多數なるが大祭の次第は

十六日午後七時　前夜祭
十七日午前八時　大祭
同午前十時　御發輦
午後六時　龍山御旅所祭
十八日午前八時　御駐泊
同午後六時　還御祭

十七日午前十時御發幸の鳳輦は日出町新町南大門通古市町岡崎町元町大島町榮町を經て龍山文平山麓の御旅所に御駐泊に成りあるこは

十八日は京町龍山停車場前鐵道社宅・陸軍官舍・三角町漢江通りより岡崎町古市町南大門通り太平町二町目京日前黄金町一丁目南大門通り一丁目鍾路四丁目黄金町四丁目櫻井町本町若草町黄金町二三丁目東拓前明治町永樂町商品陳列所前黄金町永樂町二丁目日出町本社御還御の豫定なるが途中警護には神社より南大門驛迄は第一區南大門驛より御旅所迄は往復共に第四區南大門驛より京城日報社迄は第三區京城日報社より第一區の順番なるが渡御の道筋にては干物觀見の如きは不敬に亘るより絶對に避くべく今年は神輿の渡御は無く鳳輦のみが御還幸の筈で

三券番新調衣裳
美妓七十餘名の手古舞鳥追行列の懸聲

大祭も四日後に迫つて各町聯合の催し物は既に定められて本町筋には願出が殺到しつゝあるが各町の軒提灯國旗獻燈門は枚擧に遑ないが京城花柳界にては三券番合同にて新調の揃ひ衣裳の美妓七十餘名の手古舞三十餘名の鳥追行列は懸け聲勇ましく屋臺を引き廻すを始めとして本町一丁目の花車永樂町花車に若草町は曜屋臺、滿神輿、南大門通三丁目は四十餘名の若者が擔神輿を擔の上ぐれば本町三丁目も俵津御神輿と布團花車に負けず劣らず新町遊廓にては高機に造花大提灯を飾れば第一樓傍の舞臺には東券番新町遊廓合同の妓手踊は演じられる、夜は若々に假裝は現はれて奇想天外に人々の度膽を抜く京城電氣會社にては本町二丁目と協力して光の巷に會社特獨の技を誇るそうである一火の町、踊の町既に大祭は人々の心を踊が上に浮立たせてゐる

前夜祭催し

十六日前夜祭には京城神社境内は絶えず大煙花を打ち揚げ東部藝榮會の博多二輪加有志の相撲は催されるが參詣の途高きより漢陽滿街の灯の町を眺むるも一興にて大賑ひは想像される

純日本製飛機と飛行に對する確信

【奉天】有川少將は七日夜の歡迎會の席上に於て謝辭に代へて左の通り語つた

今回の所澤長春間の長距離飛行に際し純日本式飛行機が果して此の大目的を達し得るか否かは其の初に於ては聊か杞憂せざるを得なかつた、然るに途中故障の爲め此の大飛行を完全に遂行し得たのは僅に樋口中尉の一機に過ぎざるも、此故障は主として天候其の他の不可抗力に基因して機械の故障から來たものでない事丈けは明言して憚らない、而して餘り滿足なる成績を收めたとは云はれないが兎に角に此の目的は達せられて飛行は結了して仕舞つたのである、是によりて純日本式飛行機が此の程度迄の使用が出來る事と、今後必要がある場合には何時でも直に此の日本式飛行機を滿洲の上空に飛ばす事が可能であると云ふ二つの確信を得た事は斷言して憚らない所である是は誠に邦家の爲め幸慶に堪へざる次第である

小澤軍曹の大膽を賞讃

【大連電報】日滿聯絡飛行の小澤軍曹は其操縦せるサ式八百號機と共によく七時間を健して六百哩を飛行し支那江蘇省海州附近に着陸し……非常事なりこ青島軍司令部より其筋へ入電ありこれが爲め當地にては流石に年少氣鋭の軍人氣質たる同軍曹の豪膽なる飛行振こ我國航空界の新記錄こを寧ろ激賞しつゝあり

小澤機救助消息

【宇品發電】皇海附近に不時着陸したる小澤機救援のため八日夜青島より同地に向へる第一新高丸は十日宇品陸軍運輸本部に就て聞くに未だ何等の報も來らず同本部佐藤副官の談によれば着陸地附近は交通不便の地にして救助に赴きたる第一新高丸は僅に百二十噸のものに過ぎずそれすら東海にて止まり夫れ以上は更に小型船でなければ航行をなす能はず着陸地より東海（海州）迄陸路二十餘里を一輪車にて搬出し同地より新高丸に搭載し青島に歸り更に大型船に積みかへ門司又は宇品に陸揚すべしと

新高丸黄海に到着す

【京城電報】小澤軍曹及機體受取の爲め第二新高丸は九日午後三時黄海に到着一行は支那ジャンクに乘込み十日朝黄海八離島を經て現家集に向ひ十一日夜現場に到着の筈なり

小澤軍曹機救援の爲め河田大佐富寧へ出張す

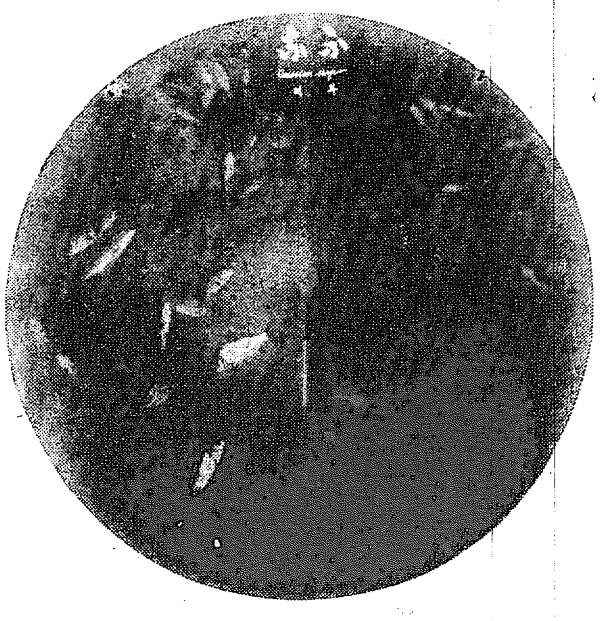
【所澤發電】所澤陸軍航空隊にては小澤軍曹救助に關し種々協議しつゝあるが愈々長春に出張せる河田大佐、曾根大尉の一行は九日夜急遽長春出發小澤軍曹の着陸せる九江河口に向け出動せり機體の運搬に就ては該地より青島迄一氣に飛行せしめんとの説あるもコワ支那政府の許さゞる所なるべきを以て結局解體の上一先づ青島に一輪車にて送り來り青島より高丸に搭載し歸る筈にて小澤軍曹一行は本月末門司に歸港の豫定なり

海軍碎氷船漏水

【神戸發電】川崎造船所にて建造中なりし海軍碎氷船大泊丸（二千五百噸）は本月三日進水式を擧行したるが同船は設備裝置の完備せる點に於て更に我國最初のものとせらる、も茲に最も奇怪なるは同船が進水後船内に海水の浸入夥しく一時は危險に瀕したりとさへ傳へらる、程の状況ならがこは驗工側の言ふ所なり而して右は鋲打又はコーキングの不完全に因するものなりと噂されたるが會社側は斯かる事實は絶對に無しと云ひ居れり同船は其の工程の半に於て大爭議起りたるが鋲打工は爭議中の者も結束固く就業中に於ても怠業を持續せる程なりしため船體の浸水も或は怠業の結果之が事實に現はれたるに非ずやとの説をなすものあり若し果して然りとせば由々しき問題なり

囚人逃走す

慶尚北道間慶郡廳城面南湖里生れ安德鎮（二二）は前科四犯の曲者にして去る六月十八日窃盗及家宅侵入罪に依り懲役二年に處せられ西大門監獄に入監し服役中なるが一昨十日午後四時半作業に出で麻浦より煉瓦運搬中獨守の看守の隙を窺ひ逃走目下捜査中



◇ふな◇　【朝鮮舘水族舘にて】

パルチザン尼市包圍

【浦潮十日發電】居留民撤兵延期要請　パルチザンはニコリスクを占領せんこして同市を包圍せり昨日ニコリスクは戸別家宅捜査を受けたる結果同市は今や全く人心恟々たり在浦鹽日本居留民は立花軍司令官に對し居留民が商業上の清算を濟まし歸國の準備をなす間軍隊の撤退を延期ありたしこ要請せり

生魚が一番賣れる
府内四公設市場の九月中の賣り揚げ高は

京城公設市場に於ける九月中の賣揚高を聞くに明治町市場の賣揚總計二萬一千八百六十二圓で一日の平均賣行七百五十三圓に當り一日一戸最高二百四十圓最低十三圓の成績をあけてゐる、賣行は生魚が第一位で一箇月五千七十八圓を賣盡した

花園町市場は二萬七千四百八十八圓即ち一日平均九百四十七圓の賣行で一日一戸最高三百十二圓で最低八圓こいふ記錄を示し賣行良好なるは生魚の六千四百九十七圓を筆頭に米穀五千五百二十六圓、食料雜品三千八十五圓の順位である、鍾路はずつこ落ちて一萬六千二百十一圓一日一戸平均五百七十八圓一日一戸の最高賣揚二百八十三圓最低一圓七錢こなつて居るが場所柄穀物が九千五百八十七圓も賣れ其の次は獸肉の二千三百十八圓で其の他は目立つた商内もない

京町は一層みじめで僅かに一萬七百四十四圓一日平均三百七十四圓こいふ不成績一日一戸の賣揚は最高二百二十八圓最低七圓五十錢で賣行のよいのは穀物二千五百五十六圓乾物千五百九十四圓生果野菜千二百七十四圓等である因に

京町公設市場の寂れ行く

第二の原因として商品が粗惡で廉價ならずとの説ある事は本紙既報の如くであるが之に就て府當局は次の如く語つた貴紙を見て直ちに係員を派し精密調査したが其の日用品雜貨にもさうした事實は認めません地の利を得ざる事は同市場不振の一大原因ですが附近の商人が公設市場を眼の上の瘤視して種々策略を講じて同市場の商品が粗惡であるとか

價格か高い

とか其の他あらゆる讒誣中傷を得意先に流布して公設市場の發達を妨害する事は一般市民の福利の上から見て道德に堪へまいんか然し市中の小賣商人が公設市場と競爭するため商品の値下げをなし同一商品を公設市場と同値段又はそれ以下で需要者に供給するやうになれば公設市場の目的は達せられたので該市場は標準價格を示して市中

商人の暴利

を貪る事を防止するために設立したもので決して市中商人と無謀な競爭をなし商人を困らせるが如き機關ではないのです若し公設市場内で不正行爲をなす者や値段其の他に不當な點があつたならば其の場で詰問するか市場事務所又は府廳へ電話かハガキで事實を御一報下さるやう願ひます

折角龍山市

民の福利のために設立した京町市場は市民に盛んに利用され得意客指定商人相互の諒解の下に健全に發達させたいと思ひます

嫡子と名乘出た男を實子ではありません
ご跳ねつけた李海昌母堂
實子確認訴訟事件の其後

李海昌侯爵家に絡はる御家騒動として注目されてゐる李海春か侯爵家母堂徐氏を相手取つて京城地方法院に提出した實子確認訴訟事件は著々審理進行して十日午後一時から野村裁判長花村伊藤兩判事は書記通譯を隨へて侯爵家へ臨床審問こなつた、聞く處に依れば八十歳の高齡に達したる徐氏に對する當日の審問は二時間餘に亘り遠く六十年の昔から今日に至る迄の侯爵家の歴史を審問する處あり徐氏は恰も手に取る如く之に應答し遂に提出したる答辯書こ大同小異の陳述で全然李海春の實子なるを否認し最後に原被兩造の對面こなり李海春をば一言も無く跳付け故侯爵こは似てもつかぬ見知らぬ男こして了つた

全鮮通信競技會
期日近づく各選手はそれぞれ準備練習

遞信局主催全鮮通信競技大會は來る十一月七日を以て花々しく擧行する事に決定したが右に參加する各選手は近く催さるべき地方通信競技會の優勝者に限るこ云ふ事になつた所から各地共既に猛烈な練習を開始してゐるさうだ、從つて目覺ましい競技が演ぜられる筈であるが各地方局に於る競技會の日取は左の通り決定された

十月六日平壤、元山、清津、鎭南浦△十月七日新義州、大邱△十月二十九日群山△十月下旬釜山、仁川、木浦△十一月六日京城

自動車に郵便室

郵便物の遞送を敏活ならしめる爲め遞信局では種々な研究を試みてゐるが最近平北の江界、熙川間（二七里）を往復する自動車に郵便室を特設した、之は他に類例のない新施設として一般に推獎されてゐるやうである夫はユニオン型八人乘の旅客用自動車を改造したもので約六十貫の郵便物を搭載し得る裝置になつてゐる受負者は西鮮自動車商會主の西東進氏だこいふ事である（寫眞參照）

聖上御平癒新願祭

十二年生四十三歳の厄明けの人々三十餘名は二十四日大神宮社號標を建設の爲め十六日夜京城神社にて協議を開き聖上陛下御不例の報は傳へられ一同は直に陛下御平癒の祈禱を行ひたりこ

英皇太子御召車建造

【東京發電】英國皇太子殿下御來遊時日は猶未定なるも大體東京に於ては從來の模樣よりして鐵道省に於ても御來遊の場合に於ける御召用車輛をこして新に三輛を建造するに決し目下宮内省こ設計の打合せ中なり工費は未定なるも二十五六萬見當にて來年度豫算に計上さるべき見込なりこ

軍紀紊亂の中尉停職

【東京發電】第一聯隊第三中隊附步兵中尉堀江一誠は去三日附停職……

朝日平吾追悼法會

【東京發電】故朝日平吾の二七日追悼大法會は十一日午後三時より淺草妙經寺に於て擧行了つて同寺出發大塚上町西信寺に至り午後六時埋葬の筈にて途中無名氏の寄贈せる赤飯及菓子を會葬者に配る筈なり

阿只姫も熱心に御聽講
日出校お伽會

府内日の出公立小學校では十日午後一時より滯城中の藤井八島氏を招聘し教育お伽講演會を開催したが先づ同校講話主任三好訓導が講師の紹介をなしたる後木村吉田兩氏登壇の人こなり例の如く愛嬌を可隣の聽衆に振撒いて『人の弟』こ題する愉快なお伽噺をなし次に八島氏は勇敢なる少年こいふ第三國民の勇氣を鼓舞する講演をなして滿場拍手喝采裡に止まる中に降壇すれば藤井日將氏之に代つて惡魔を壇上に現し『鬼婆の棲家』こいふ面白きお話をなして大喝采を博し午後三時閉會したが聽衆極めて靜肅で而も緊張し講演者こ聽衆この呼吸が快よく合致し同校在學中の阿只姫も熱心に聽講され愉快なる講演に釣込まれて紅葉のやうな御手を叩き乍ら喝采されてゐた

東大門に棄子あり

去る一日夕方東大門電車々庫の迷子も其後引取人なく府に引渡したるが又復去る八日夜十時頃鍾路五丁目再橋北川端に生後三月位の朝鮮女兒の捨子ありしを同所百十七番地池黒完が發見し東大門署に屆出たれば一應取調の上府廳に引渡し保護中なりと僅か二十日位の間に都合三回に及び場所も僅に數丁の間にして頗る異樣に感ぜらるゝものあり

岩瀨博士取調を受く

【東京發電】東京帝國大學附屬醫院婦人科部長……岩瀨……博士は十日午前十時東京地方裁判所に召喚……檢事……

戀の渦巻（三）
唐草模樣
市内某所に人知れず　涙と共に暮せる女

羽田キミには加藤の外に本町に開業してゐる齒科醫師の情夫もあつた九月中旬のある大雨の晩に羽田キミと加藤の喃々たる鯛縛を破つて狂ひ獅子の如き情夫の齒科醫師は躍込むだ物の破れる音叫喚は雨の點滴に交錯して物凄い光景を呈した、ふく子は顫へる灯の影で一塊の肉を逐ふ餓狼の如き兇猛に失心せんばかりに驚いたのである。

×　×　×

ふく子が籠籍を逍つた時に羽田キミと加藤とは『永久に御前を苦しめる』と怨聲を浴びせて颯然とふく子の希望を斥けてしまつた。自分等二人の非行こそ天下に耻ずべきに何のために可憐なふく子を苦しめるのだ。社會的制裁を受くべき二人は他に向つて斯の如き態度はあまりに僣越に過ぎる此んな不法が世に容れられたとしたら太陽の光芒飲じて常闇になるのだ可憐なノロバアのふく子は何時この蜂熊ご鬪の虐使から脱し得やう

×　×　×

羽田キミの休暇は今年の十二月で滿期になるのであつたそして恩給が給される事になつてゐる。好奇にむけた熊蜂こ鬼蛇は手を拍つて此の恩給に渇仰したそして唯一の財源である恩給の支給まで自らの非行を世上に徹ふべく努めたそしてふく子の離籍を許さないそうしてゐる中に恩給こいふ蜜壺が『汝の優良勉勵を嘉す』こ與へられた時には斷然ごふく子を離籍せしめんこ謀むだのであつた。エイツこ二人の力に振り上げられた手斧がカツシこ下された時に潜に縋れてゐたふく子の命の綱は遂に切られて絶海の梁に……るのであつた

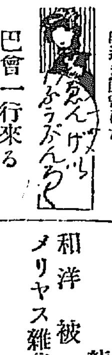
×　×　×

唐草模樣の如く糾纏した彼等の經緒は人々を醉草の如く痛ましめたけれど誰一人として狹こキミ子を憎まぬものは無かつた薄倖な處のないふく子は日毎夜毎知人を訪ねて身の救ひを願ふのであつたけれど人々はふく子の運命に泣くけれど狹やキミの惡の飛沫を恐れて解決救助の手を下すものはなかつた

×　×　×

ふく子は泣く、に涙は涸れて一滴も殘さない。あまりに耻かしいのです。人こいふ物の醜惡な半面がこんなにハッキリした輪廓で見せつけられては、もう私でも人の世が厭はれて來ます』こまた新しい涙にむせんで『運命こ言つてそれ丈の小さな物に私はこの悲哀悔怨を忘れてしまう事は出來ません』ふく子は三時間こいふものを京城日報社の應接間に泣き暮れた

窓の外には黄沙に煙つた空は重く垂れ下かつてるるソッ寒い日が續く（了）



巴會一行來る

今度京城花柳界の應援に依つて關西新劇界の重鎮巴會一行が勝し京城劇場に於て上演する事となつた一行三十餘名は十八日朝京城乘込み十九日より十日間賑々しく開演する相だが今回は花柳界方面の應援で是非でも大入滿員を打たねば京城花柳界の體面にも係はるさて意氣は頗る凄まじい

琵琶披露大會

永井旭季師の襲錄を中化旭珠氏の東傳教師免狀授與披露の爲め十三日午後五時より旭奏會主催となり……披露琵琶大演奏會を開催す

運動會

◉南山庚子幼稚園　南山庚子幼稚園の運動會にて待ちに待つた百六十名の園兒達は十一日は午前十時こいふに列を組んで同園を出で本町通りを一巡して南山公園に至り唱歌、共同遊技其の他徒歩競爭など一日の歡をつくし三時過ぎ散會した

法廷便り

◇姦夫の殺人死刑　平北出身支那間島住居金昌中（三四）は食ふに困り林市根に雇はれ同人妾金某と情を通じ合ひ本夫を邪魔にし山中に誘ひ出し殺したるが殺人事件こして一審で死刑の判決を受けたのであつたが之に不服を唱へ控訴したので不日京城覆審法院三田村裁判長係りで公判の筈

◇面長の恐喝　成南安谷面太乙里面長金致富（四四）は陰二月居付金甚彦の出戻り妹が再婚に當り重婚罪に問はれる虞れありこ恐喝し田畑をモノにした事が知れて懲役四月に處せらる

販賣方針大革新

殆ご眠れるが如き吾丸佐被服店も四方各位の多大なる御同情御引立に依り日に増し發展し仕り全く今日の好況期に遭遇仕り厚く御禮申上候然に於て弊店大に販賣方針を革新し益々薄利多賣主義の基に奮鬪努力可仕商品は日常欠ぐ可らざる被服類は大略取揃へ居候希は舊倍の御愛顧を以て多少に不拘御下命被下度候徒らに羊頭を掲げて狗肉を賣る者に無之確に山は安いと云ふ御評判を頂く事を得ば誠に滿足する者に有之候

龍山漢江通
和洋被服　メリヤス雜貨
丸佐被服店　長電話三三六番

!!講義錄既再版!!

講義錄發行以來、入會申込者殺到、初版全部賣盡、第二版數千部增刊、内容愈々精查充實、青年好個之讀物也、入會希望者不免此機一日早來學爲要
入會必要一件規則書貳錢送料直送付
京城吉市町三十九番地
通信教授　**高等普通學會**
振替口座京城八八九五番

獨逸製
和製より安くて丈夫
ピアノ新荷着
オルガンモ不日着致ます
十一個ストップで二百五十圓
京城日の出小學校前（電話長二一〇五番）
杉野舶來樂器店

官製煉炭價格改正發賣（京城公定値）

○二ツ穴　每噸貳拾五圓貳拾錢　壹箱壹圓五拾錢
○三ツ穴　每噸貳拾壹圓七拾八錢　壹箱壹圓
（但シ壹噸ノ個數ハ壹千貳百個壹箱ハ五拾個トス）
○内地炭、○鳳山炭、○撫順炭
各種特約販賣
京城府古市町
東亞商工株式會社
電話九四一番七七番一六九番

中外草履

中國四國生産品共進會受賞○○に賞狀授與あり「中外草履」京都戰後發展工業博覽會受賞○○に特許を名ふ
京阪地方で今流行の總ゴム草履　改造させられたる履物界の覇王
特價　男物 裕附　金壹圓九拾錢
女物 裕附　金壹圓七拾錢
子供物 裕附
裏から表迄全部ゴムでこさへた總ゴム草履は何度でも洗濯ができて耐久力は在來品の五倍以上に鼻緒は年齢男女別御通知あれば上等のを見計らつてお送り致します。前金お送りになれば送料は當店特別負擔
本舖　大阪北區梅田新道　文泉堂　合資會社　**第一商店**
振替大阪二六八八番　電話北三五五〇〇番　通信小賣部

腸チフス患者 日々增加す

第五病棟を開き一時の急を凌ぎ〔…〕注意を要すべし〔…〕たるも赤々患者增加し今は殆ど〔…〕

秋期種痘

民間に於ては一括して滿鐵本社へ願出苗を注文中なるが現品の到着を待ち直に日割を定めて種〔…〕

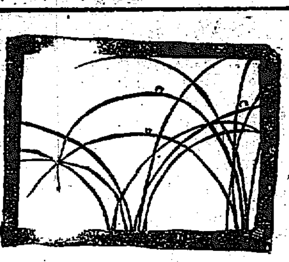
るが右生徒の中には八名の朝鮮少女あり何れも毎月手當中より一圓を醵金しこの擧に出でたる〔…〕

滿洲各地を見學中なりし朝鮮〔…〕察講習生一行五十六名は七日午前五時三十分〔…〕

◎連絡船乗客

〔…〕入港高麗丸船客一等（十七名）二等（百廿五名）三等（四百〔…〕

時候の變期と腦神經



◇今の時候は悪い

秋風が爽に、夏の苦も夢と過ぎた際から、讀書、運動しやうの好時節であるが、又一方に於て時分と言つて今の時候の變り目は悪い病の亢進する時である。殊に腦神經に故障のある人、例へば頭痛持の人、常習便秘の人、逆上、不眠、憂鬱症の人々杯は此の時分には一旦治つた病が再發したり病勢を重らす事が多い。神經衰弱、ヒステリーの患者は、殊に注意を要する。

◇悲惨な腦神經衰弱

暑い時分を越えて秋涼の時分は緊張した健康な腦でもグツタリ疲れ、肉体もダレて折角勉強しやうと思ふ好季節を爲すこともなく過す些細な事にも神經は益々鋭くなり記臆力は減じ取越苦勞や無暗に物事に恐れたり、肉体的には頭が重苦しく鈍痛を覺え、夜は安眠が出來ず、食慾は進まず、便通がなく、スグ疲れを覺えて元氣が無い（テナと思つた時は、モー立派な神經衰弱に陷つたので捨て丶置けば段々重くなる許り、それが此頃に尤も多い現象である。

◇最有効の療養法

爽秋季は腦神經が鈍つたり又は鋭くなり過ぎたりする時である、時人が月を見て悲むとか千々に物思ふとか感傷的な氣分になるのは皆此の秋である。故に腦神經病者は殊も注意し養生せねばならぬ時である、其養生法の第一は種々の外的間接療法もあるが、内的直接療法としては藥の選擇が第一である。藥の良否で患者の容態も好くも悪くもする、今日腦病藥として種々あるが學理上實驗上、而然する處なく、安心して服める優秀藥はたゞ健腦丸あるのみである。

◇腦病最特効藥

健腦丸は混成宏壯なる丹平製藥場の專攻藥學士諸氏の研究になる現代醫學の粹を蒐した良劑で、幾多の特効藥を配伍し嚴正なる監査の下に調製せられたもので腦神經の最高藥として現今尤も優越せるものと信認せられて居る、然ればこそ「島村醫學博士も健腦丸の有効を證明」せられたのである。

◇暗黒より光明へ

多年腦神經病に苦しんだ者が健腦丸を新に服用して得たる喜びは恰度暗黒から光明の輝きに浴した様な者である、數年來不快、不幸の裡に呻吟した腦神經患者にして健腦丸によつて快復の幸福を味ふ事を得た人は數へ切れぬ程澤山ある、本舖たる大阪道修町三丁目丹平商會本店では、然ういふ人々の中から感謝の意味を書いた快癒の證狀を斷々受ける、中には五十五の齢から每日健腦丸を服用して七十歳に到るも猶無病壯健で驚く可き精力を發揮してゐる人がある、其の高齢者の家系には遺傳的に、中風や卒中で夭死の人が多かつたにも拘らず、健腦丸常用の庇護でかゝる効果を現はしたのである

◇兆候のある人

所で又腦神經の病氣といふ程でなくとも、何か然ういふ方に障りがある頭痛持とか逆上症とか便秘の人とか、斯ういふ人々は兎角性分で詮方が無いと言つて打捨て丶置く人があるが、之が甚だ悪い。後々に大變な事になる重い腦神經ヒステリー等の患者も、當初は矢張りそう言つた兆候を示すのであるから、少しでも怪んな氣味があれば、早速健腦丸で治して仕舞ふが良い、健腦丸は腦神經に良好な營養作用を與ふる許りでなく腦神經の病に伴ふ頭痛、眩暈、便秘、耳鳴、不眠等を治する著しい効果がある。

◇豫防と腦力增進法

尚日常大酒の人は中風卒中杯に罹される危險の多い譯であるが健腦丸を少量づゝ服用して置けば其病の豫防になる、又常用して記臆力を増し頭腦を明快にする作用もあるから腦力の增進を望む人は是非常用すべきである、藥價は半週分六十錢から十週分七圓迄東京丹平支店及全國各藥店で販賣してゐるから直ぐお求めなさい。

沃度療法

肺結核と神經衰弱を快治す

高木『チエ』沃度 ネオ第三ヨチノーゲン

一　乾性肋膜炎並肺尖加答兒　醫學士 品川正府氏

患者　MY生　二十三年
主訴　左胸下部の鈍痛及び呼吸に伴ひ時に局所に疼痛の感あり肩甲部の凝あり咳嗽咯痰全身倦怠あり
診斷　左肺尖呼吸延長右後下胸部輕濁呼吸音弱く摩擦音を聽取す
療法　第三ヨチノーゲン隔日三回注射自覺症狀輕減を覺え尚六回にして他覺的症狀も去る

二　神經衰弱症肺尖加答兒及關節ロイマチス　醫學士 杉野彌四郎氏

患者　HT　二十六年　會社員
主訴　頭内朦朧頭重頭痛に悩む全身倦怠時々咳嗽咯痰あり左側肋間痛兩側肩腰に苦む兩側膝關節部多少腫脹歩行困難
療法　第三ヨチノーゲン六十瓦注射三回にて頭重肩凝倦怠去り七回に及び膝關節の腫脹頭痛大に輕減し咳嗽去る其後三回にて自覺症狀全失膝關節部の腫脹全く消に復し疼痛更に無く何等異狀を認むる事なし

三　肺尖（結核性）加答兒並強度神經衰弱　醫學士 大川恭徳氏

患者　山○吉○　二十三年　菓子商
主訴　全身倦怠食慾なく咳嗽咯痰時々下痢を伴ひ漸次羸弱を來せり搏動著しく呼吸音嚴粗あり腹膜炎腸結核の疑あり
療法　第三ヨチノーゲン六十瓦注射五回にして氣分爽快を覺ゆ下熱下汗食慾亢進す肺尖部の羅音は僅に呼吸時間くのみ咯痰咳嗽は全く去る頭痛止み安眠し得元氣旺盛となる

四　肺結核　醫學士 八賀益造氏

患者　有○○　四十三年　會社員
症狀　就床安靜を守り深甚の注意を拂ひたるも時々咯血す體溫三十九度甚だしく衰弱す精神上の悲觀は殊に大なるに似たり
療法　注射四回患者稍元氣を回復す咯血全く止む數箇月間持續したる頑固なる消耗熱も下降す熱形漸次良好に至る爾來隔日注射十回熱は全く平温に歸す患者著しく精力を增し來り常人と異なる所なし今尚患者の求めに依り注射繼續す

五　腦神經衰弱症　醫學士 饒田嘉郎氏

患者　多○見○○　四十年　店員
主訴　不眠記憶力減退頭痛肢傘を訴へ心悸亢進し逆上し易し
療法　第三ヨチノーゲン注射百瓦三回にして熟睡し得頭痛止む五回にて全治

（説明書、治驗例等進呈乞ふ必新聞名記入）

チエコール

特壹號（肺結核用）二十日分三圓六十錢
肺結核及結核性肋膜炎に特製されたる内服沃度劑にして六%の沃度は淋巴球を增多して結核菌を衰滅せしめ配合劑は咯痰制止健胃補血及咯血腸結核豫防の効を擧ぐ

特貳號（神經衰弱用）二十日分三圓六十錢
神經衰弱症に特製されたる内服沃度劑にして六%の沃度は神經系統を根本的に强健化し配合劑は目前の不眠憂鬱倦怠等を治す

大阪市備後町（電話本局八八〇番振替大阪四六〇五七番）
東京市米澤町（電話銀座三九二五番振替東京五三六四六番）

「チエ」沃度發賣元高木商店藥品部

沃度療法高木チエ沃度第三ヨチノーゲンは副作用絶無注射後氣分爽快にして走驅するも差支なし如何なる衰弱患者にも本藥の注射に精練したる醫師あれば希望に依り弊店より紹介す猶東京、横濱、名古屋、京都、大阪、神戸、廣島、下關、別府には本藥專門の弊店所屬の沃度診察所あり

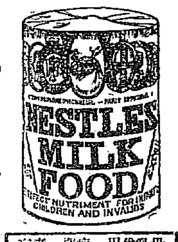
濃厚の薫り
豐富は一滴中に躍如たり

原料香水 オリヂナル

社會の要求は此の一點に集り此の一點は時代の趣味を充分に發揮せる代表的の香水なり

發賣元 カオール本舖 株式會社 安藤井筒堂

ネッスル ミルクフード



母乳代用―病弱―老衰
産前―産後―健乳

完全な營養を得るには販賣高世界一の本品をお勸めします。ナゼナラバ
滋養最高―他品に比し分量の節約―經濟的―胃腸負擔の輕減―機能の旺盛
故に完全な營養が得られます。

ネッスル及アングロスヰス煉乳會社 横濱市山下町二十五

全國到る處の藥店食品店にあり

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓

株式會社 十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目　電話四二〇番・五八〇番・一九五七番　振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇番　振替口座京城一八弐三番

同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

本林のキナヱン丸

かぜ・ねつ
おこり
まん熱、マラリヤ熱の良劑

藥價 廿戔、五十戔、壹円
本舖 大阪四ツ橋 本林丁子堂
至ル處ノ藥店ニアリ

東海生命相互保險會社
共同火災保險會社
ニウジウランド火災保險會社
代理店
綿糸布及雜貨 輸入貿易商
仁川本町四丁目
河野本店

貴金屬製作
時計 眼鏡
仁川本町
糸岐商店
電話三七〇
振替京城七一番

10,10-220

レート白粉

附けた白さが生地になる白粉

理想的に精煉せられたる模範白粉

まるでクリームのやうによく煉りあげてありますので、お化粧馴れぬ方にも容易く仕あげられ、また一番乾き固まり易いと云はれる固煉白粉でさへ、レート固煉白粉だけはその心配が少しも御座いません。

附きがよいので下地が要らず汗や脂に化粧崩れのせぬ白粉

レート煉白粉
レート固煉白粉
レート粉白粉
レート水白粉
レート打白粉
レート紙白粉
レートポット白粉
レート頬紅

美しいお化粧をなさるにはこれだけは是非御用意を！

東京・大阪 平尾賛平商店

紳士的家庭飲料として奬む
赤玉は至上の美味 至高の滋養
老幼用ゆべく婦女親むべし
客あり亦薦む一杯 何等の氣品！

赤玉ポートワイン

類似品多し◎赤玉と御指定を乞ふ

196

愛蘭委員倫敦着……【倫敦八日發】……

調定案尚決せず
市場信託仲買三すくみ

京取株決濟調定委員會に於ける調定議案は相場欄記載の如く仲買組合にて引受くべき株數一萬五千株に對する頭金約四十五萬圓の出所なき爲め再びや調定議は行き悩みの狀態に陥れり京城證券信託會社現在の拘株は一萬四千四百八十株週間物提供株は三千五百六十株合計一萬八千四十株之の內仲買組合に於てシンジケートを組織して引受けん株數は一萬五百株に略定するとして殘餘三千四十株は買方に於て引受けんとするものなり而して一萬五千株の總額を決濟値段百三十圓として百九十五萬圓其の中信託會社にては百五十萬圓を振替勘定として金融せんも差額四十五萬に就ては仲買人側は三十五萬圓を無擔保貸しとし十萬圓を現物市場側より補助されんことを要望せるにて問題は行悩めるに至り茲の處市場信託仲買共に三すくみの體なり

虫が好すぎる
信託當事者談

調定案の行悩みに就て信託當事者は語る頭金不足四十五萬圓を仲買人現在の建株に按分すれば一株當り九圓となる現在の仲買人としても出金に容易ならぬ點はあらんも全然手腹を切らずして他人に依賴して此の難關を通過せんとするは望まれざる事である且つ信託會社に百五十萬圓の金を六ヶ月間日歩一錢にて借入せんなどは信託會社の機能を停止するものにて出來ない相談である又京取市場當事者ではない故責任あることは言はれけんが市場も十萬圓を補助して貰いたいと云ふも先づ仲買組合に於ても相當なる手段を盡し誠意を示したる上にての話にて懐手で相談は聊か虫がいゝと云はねばならん

船を港口で破るな
某銀行家談

今日の場合仲買組合に於てシンジケートを組織するより外に格別の名案もありますまい銀行としては未だ調金のことに關して正式の交渉は受けて居ない今回のとは市場、信託、仲買人何れも其責任は大小の差こそあれ免れない所であるシンジケートの組織は京取株の所在の恒定性を得る故從來の如く同株を玩弄する者も少く從つて眞の公定相場を表示する所以とも考へらる然るに折角今日に及んで決濟談不調の如きことあれば誠に船を港口に於て難破せしむるもので市場將來の爲めにも遺憾千萬である

京城勞銀强調

朝鮮土木建築協會調査に係る十月分の京城勞銀は內地人十九種朝鮮人十三種支那人十九種中瓦葺、煉瓦職、車製造職の三種類騰貴し鮮人及支那人十種類中煉瓦職、モクト人夫、支那人石工の三種類昂騰し內鮮人を通じて下落せるもの更になく而して底意强硬の傾向あり右は土木建築界の活況を呈せるに加へて結氷期も通過し工事期間の幾らもなきに因るは勿論家作指物等大工職の拂底は車製造職に迄影響し之が昂騰を見たるものなるが今後土木事期間の短縮に連れ尚昂騰すべく觀測せらる十月分の勞銀表を示せば左表の如し（○印外勞）

種別	內地人	朝鮮人
大工家作	四、五〇〇	二、五〇〇
大工指物	四、五〇〇	二、五〇〇
左官	四、五〇〇	三、〇〇〇
石工	五、〇〇〇	三、五〇〇
木挽	三、五〇〇	二、〇〇〇
瓦葺	○六、〇〇〇	四、五〇〇
煉瓦職	○四、三〇〇	○三、七〇〇
ペンキ塗	四、〇〇〇	三、五〇〇
疊職	三、〇〇〇	……
井戸掘	二、五〇〇	一、五〇〇
表具師	四、五〇〇	三、〇〇〇
桶職	三、〇〇〇	……
車製造職	○三、五〇〇	二、〇〇〇
鍛冶職	三、〇〇〇	二、〇〇〇
錻力職	三、〇〇〇	二、三〇〇
窯職	三、五〇〇	二、五〇〇
平人夫	二、五〇〇	一、〇〇〇
土方	二、五〇〇	……
仲仕	二、五〇〇	……
モクト人夫	……	○一、六〇〇
擔軍	……	一、〇〇〇

朝信拂込完了

朝鮮信託株式會社は十月五日を以て第一回拂込みを了したるが拂込み銀行よりの通報により六日正午迄に整理濟のもの九分通りを算し尚ほ通報未著のものをこ見れば殆ど拂込みを完了せるものゝこ做され而して同社は元朝鮮商業銀行跡仁川本町三丁目に假營業所を設くべく著々內部修繕を加へて業務開始の準備を急ぎつゝあり而して本月末頃には創立總會開催の運びとなるべく斯くし陣容を定めて十一月初旬からは一般業務の取扱ひを開始すべしと云ふかく諸般の準備順調に進捗しつゝあるが拂込みを終了すると共に第一回內外の權利を唱へ氣乘薄の同株も十五圓所にて賣買行はるゝに到り某方面よりの大口の買物現れたりとも噂され居れり（仁川）

現取拂込良好

京城現株取引信託株式會社第一回拂込は昨十日より十二日迄の處其の拂込狀況を聞くに頗る良好の模樣にて第一日の拂込は口數二百二十此の拂込株數三千五百九十株に達する良好を呈せり同社の株主は八百餘名の多數にて第二日は各銀行共早朝より拂込人殺到し銀行の窓口は時ならぬ混雜を極めつゝあり因に同社の割當株は拂込期日たる十二日を經過する時は全然無効に歸するものなるべしと

綿布賣需買

綿布は需要期に入り相當需用を喚起すべき筈なるが相當の手持品あると三品の不安定を懸念し一般に買警戒に傾き只當用口に止まるが然しボツ／＼買進みあるに過ぎず然し乍ら米價硬調による購買力の增進と共に一層實需を喚起すると共に大阪の品薄と相俟つて今後は尚一般の騰勢を見るべきものと觀測せらる本日成行左の如し

▲三二一三百八十七圓▲金剛山三百十五圓▲命開二百九十三圓▲雁管二百七十八圓▲扇面十六手百五十圓▲双女十手十六圓▲鷲十二ポンド▲飛夫十三ポンド十三圓九十錢▲色ジンス吹箭ヤール四十六錢

十協設立發起人

朝鮮土木建築協會にては去る五日の臨時總會に於て決定議長に一任せる社團法人朝鮮土木建築協會設立許可申請發起人は會長志岐氏に於て詮考中なりしが愈よ左の三氏に決定し近日中許可申請書を總督府に出願する筈なり

受岐信太郎、後藤成雄、藤本喜之助

鮮銀券週報

十月二日より同八日に至る朝鮮銀行券總發行平均高は一億八百十萬八千十五圓にして內正貨準備發行平均高五千八百五十一萬一千八百二十二圓保證準備發行平均高四千九百五十九萬六千百九十三圓なり

京取金利　十日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	二、一〇〇	二、〇〇〇
翌日物	一、九〇〇	一、九〇〇
六十日物	二、〇〇〇	二、〇五〇
手形割引歩合	二、四〇〇	二、三〇〇

賴母子講現況

一時競落額に行はれ落札額の低下亦著しく市中金融の逼迫を思はしむるものありしも近來稍落付き模樣を呈するに至りたるが如く入札の競爭漸く緩和にして落札額亦幾分の昂騰を告ぐるに至りたり、今之れを最近の例に觀るに五十圓掛にて安きも三十一二圓高きは三十七八圓處に落札せられ、間には三十圓以內のものなきにあらざれども是等は一部例外と目すべきものにして其最近に於ける落札平均額は約準八掛程度にありと見るを常とすべく而して之を最低當時の平均額に比するに於ては約四分方の昂騰にして加ふるに叙上入札の競爭少きに察するときは市中に於ける金融は漸次緩和の間道を示すに至れりと云ふべき

現取株買望

京城現株取引信託株は愈本日を以て第一回拂込終了の筈なるが京取市場紛糾の爲め一時同株權利も幾分軟弱を豫想されたるも事實は買物薄の爲め拂ひ込後の强硬を睨み反つて買漁はんとするもの多く、くも一部手筋に於ては之が買占を劃策するものさへあり

株式（十一日）
現株市場出來値

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
京取	…	…	…	…
仁取	三七・五〇	…	三六・五〇	…
鮮銀	一三五・五〇	…	一三五・五〇	…
同新	四〇・一〇	…	四〇・〇〇	…
殖銀	五三・一〇	…	五三・一〇	…
同新	一五・一〇	…	一五・一〇	…
實銀	九・三〇	…	九・三〇	…
商銀	四八・五〇	…	四八・五〇	…
同新	三三・〇〇	…	三三・〇〇	…
漢銀	…	…	四四・〇〇	…
同新	一〇・三〇	…	一〇・三〇	…
韓銀	三九・〇〇	…	三九・〇〇	…
東拓	六三・三〇	…	六三・五〇	…
同新	二〇・八〇	…	二〇・八〇	…
鮮土	三三・二〇	…	三三・二〇	…
朝紡	…	…	三五・三〇	三六・〇〇
滿毛	一八・五〇	…	一八・五〇	…
京電	五五・〇〇	…	五五・〇〇	…
同新	四七・〇〇	…	四七・〇〇	…
電興	六・六〇	…	六・六〇	…
朝郵	三八・五〇	…	三八・五〇	…
殖鐵	八・五〇	…	八・五〇	…
中鐵	三八・五〇	…	三八・五〇	…
滿鐵	一一七・〇〇	…	一一七・〇〇	…
同新	…	…	三五・〇〇	…
東亞	三九・〇〇	…	…	…
同新	…	…	一八・三〇	…
乙の部 信託	…	…	一一・〇〇	…
安取	二四・〇〇	二四・〇〇	二四・一〇	二四・〇〇
大新	一三・五〇	…	一三・五〇	…
上取	六〇・〇〇	…	六〇・〇〇	…
新東	一四・〇〇	…	一三・〇〇	…
短期取引 京取	…	…	…	…
仁取	…	…	…	…
大新	一三・〇〇	…	一三・〇〇	…
滿毛	…	…	…	…
朝紡	…	…	…	…
亞新	…	…	…	…
拓新	…	…	…	…

出來高　甲部 四百七十枚　乙部 千十枚　短期 四十枚
累計　甲部 九十三萬千六百八十枚　乙部 五十一萬四千四十四枚　短期 八十萬四千七百六十枚

東京現株

銘柄	十一日前場	十一日後場
鮮銀	二一〇・〇〇	二一五・〇〇
殖銀	四〇・五〇	四〇・〇〇
拓新	六一・〇〇	六〇・〇〇
滿新	二二・五〇	二〇・〇〇
同新	二七・五〇	二七・五〇
東新	一五・五〇	一五・〇〇
同株	五二・〇〇	五三・〇〇
同新	二五・〇〇	二五・五〇
取新	一四・一〇	一三・〇〇
東株	二二・〇〇	二三・〇〇
同新	一一・〇〇	一〇・〇〇
滿毛	八〇・〇〇	八〇・〇〇
電	一九・〇〇	一九・〇〇
尚	二五・〇〇	二五・〇〇

大阪株式

銘柄	十一日前場寄付	十一日後場大引
大株	一五六・〇〇	一五四・九〇
同新	一二七・三〇	一二五・九〇
鐘紡	一三九・五〇	一三九・二〇
同新	五三・〇〇	…
商船	六一・七〇	…
同新	二〇・三〇	…
鐘紡	三六七・〇〇	三六八・〇〇
同新	一五九・五〇	一五七・四〇
東紡	一四八・〇〇	一四八・二〇

大阪延取引

銘柄	十一日前場寄付	同大引
大株	一五六・〇〇	一五七・八〇
同新	一二七・九〇	一二八・〇〇
郵船	三九・六〇	四〇・九〇
同新	三三・〇〇	三〇・〇〇
商船	五三・〇〇	五三・九〇
同新	六一・七〇	六一・九〇
鐘紡	…	…
同新	三六九・〇〇	三六九・〇〇
東紡	一五九・五〇	一六一・九〇
同新	一四七・六〇	一四八・九〇

安東株式

銘柄	十一日前場寄付	大引
大新	一二・六〇	一二・六〇
鐘新	三五・五〇	…
天取	五八・七〇	…

○十日後場　安取 當 三三・四〇 先 三三・九〇　大引 當 三三・六五 先 三三・五〇
○十一日前場　安取 當 三三・〇〇 先 三三・八五　大引 當 三三・六〇 先 三三・九〇

京取決濟談
再び行惱

京取市場に於ける京取株決濟調停委員會は既報の如く十日午後二時三十分より市場重役室にて開催釘本、天日兩社長井口、白井組合正副委員長立會の下に、大島、池田、金澤、李、有田の各委員列席の上凝議せしが愼重審議午前一時迄に左の案を得たるも協定點を見出すに至らず本日午前九時より再度組合總會を開催することに定めて散會せり

一、今週來週及短期取引現在の喰合玉は全部決濟する事
決濟値段は九月二十七日後場より十月四日前場に至る賣買總平均値とすること

二、信託會社及市場に於ける提供株は全部買方が最終の算定値にて引取ること
濟の短期渡株中告爲替既著のものは過間渡荷の右提供株に準じ現在建株の買双方の按分を以て引受くること
但し荷爲替は九月二十四日より十月八日迄に發行のものに限る
仲買人組合は右の株の內一萬五千を引受値段は右記決濟値に依ること
一萬五千株以外は賣買方に於て按分にて引受くること

三、仲買人が引受けたる株の內一萬五千株に限り信託會社に於て一株に付百圓の融通を爲すこと右融通を受けたる株は仲買組合と信託會社の共有とし信託會社に對し連帶債務を負ふこと

四、組合引受の一萬五千株に對する借入金と引受値段との差額は現在建株の賣買双方に按分して支出せしむる事

右の內目下第一の癌礎となつて居るは既往一週間の平均値は百三十八圓餘となり之れが株價は最大限度として居るから［illegible］

仲買側の言分

右に就いて仲買側は言ふ信託會社が一萬五千株に對して百圓の融通をなすことゝは別に何も英斷とは言へない［illegible］

信託側の言分

決濟談行惱みに就いて信託會社側は仲買人に誠意なきを難じ會社が此際百五十萬圓の支出することは頗る英斷であつて之れが爲め當分は會社の機能を失ふ譯なれど危急の場合なるを以て敢て之れを斷行したのである［illegible］

組合總會流會

京取市場仲買組合にては本日午前十時より臨時組合總會を開催すべき筈なりしが之に先ち井口、白井正副委員長は峰岸市場專務と共に病床にある釘本氏を訪問し市場の立場として此際相當資金の支出方を交渉し議とる所ありしも容易に纏らず午前十一時に至り組合總會は流會に終れり

銀行の冷淡

京取決濟談が僅かな金の爲めに行詰つて居る際銀行團の態度は餘りに冷淡ではないかと云ふ聲が起つて來た［illegible］

米況（十一日）

仁川期米　例祭に付休會

內配氣

前日引け際は阪地安の止に買氣を挫かれ三十七圓三十九錢と二丁安に打止めし折柄引跡大阪の氣配安に次で今朝は四十三圓七十錢こ七十丁安の不勢を入れて更に人氣を挫き許內氣配も三十六圓七十錢見當を唱へる向き多かりしが大阪後場の如何に依り明休日明けの人氣は轉換せんも計り難きが何分正米界の不況は徐々に期米を仰壓せんとする形勢あり而ば日先又一段の不勢は免かれざる模樣なり

京城正米

昨安合みの機先今朝は大阪期米の不勢を入れたるも捉注文の買見送りに人氣一入不振に陥りたるも商人の手放し氣迷ひに安値は商談折合はず値は必需にも逡巡の體にて商內殆ど皆無を告げ一般時機待の姿なり午後は合格品一圓安の唱へなり

釜山正米　六十錢安

定期安に双方見送りたるも需給米筋の買物あり發良三十六圓同神力三十四圓九十錢所にて一千八百叺の商內あり

群山正米

十一月中限三十四圓同末限四圓三十錢大豆は正米安に連れ軟弱にて十八圓十錢にて一千八百叺の商內ありたり（十一日）

大邱正米

十一月中限三十四圓同末限四圓三十九錢現物高停會（十一日）

內地正米軟弱

今朝の內地正米は東京三十錢大阪五十錢安

十一月末限三十五圓四十錢より九十錢（十一日）

東京期米

	十一日前場	十一日後場
寄付	四二・九〇	四二・七九
二節	・八二	…
三節	・八九	…
四節	三・〇三	…
五節	…	…
六節	…	…

大阪期米

	十一日前場	十一日後場
當 寄	四一・四九	四一・七四
止め	四二・一九	…
中 寄	四一・七一	四三・〇三
止め	四〇・六〇	…
先 寄	四一・〇〇	四三・八七
二節	四一・八〇	四〇・〇一
三節	四〇・九〇	四三・九九
四節	四〇・七〇	…
五節	四〇・〇八	四〇・〇一
六節	四〇・〇〇	…
七節	四〇・〇三	…
八節	四〇・〇一	…
九節	三九・八二	…
止め	…	…

兵庫期米

	十一日前場	十一日後場
寄付	四二・七〇	四二・四〇
止め	四二・五五	…

下關期米

	十一日前場	十一日後場
當限 寄付	…	…
中限 止め	…	…
先限	四一・四〇	…

大阪三品

倫敦銀塊相場四十二片四分の一米棉一圓安

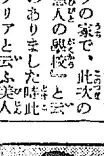
	十一日前場寄付	前場大引
十月限	三一・七〇	三一・七〇
十一月限	三二・五〇	三二・八〇
十二月限	三三・〇〇	三三・三〇
一月限	三三・四〇	三三・八〇
二月限	三三・三〇	三三・六〇
三月限	三三・三〇	三三・一〇

老女優
尾上梅幸談

脚本中の美人は十六歳　受取つた女優は六十歳

日本でも女形が年をとりましてから舞臺に立つて若い美人になりますについては種々苦心をしたものと見えまして逸話が殘つて居ります、尾上多見藏が老つてから、梅川逃理柵のおはんになつて大層な評判だつたと承はつて居ります。これと似たことは西洋にもございます名優ガーリックの家で、此次の舞臺に上る『戀人の學校』と云ふ脚本の讀んでありました時此の脚本の中のケリアと云ふ美人は十六歳と云ふ指定になつて居ります。處が此のケリアの役を受け取つて居りますシツバアと云ふ女優がもう六十歳と云ふ老年なので、一座にあつた人が、ケリアの年齢をもう少し附け加へて、二十二三歳にしたら如何かと云ひ出しました。ところが、

老眼鏡で頻りに自分の役のせりふを讀んで居りました老女優シツバアが、それは宜しうございますまい。これは脚本が十六歳の少女の積りで出來て居るのですから、矢張り十六歳の少女とした方が面白うございませう。と云つて自分が老齢で少女に扮することの困難なことなぞは少しも云はなかつたので、役は脚本の指定通り十六歳の少女と云ふことになりましたが、舞臺に無類で、體格の釣合、態度の活潑さなどは實際十五六歳の娘美人だつたと云ふことでございます。斯う云ふことは勿論ございますが、



口澤村宗之助曰く　秋には特にさらに髮を大切にする必要がありますから、ミツワ椿油をお手入の度にお用ゐになる樣におすゝめ致します。此の椿油は本場の椿實を冷壓法で搾り取りました純正の上もない椿油で之を用ゐますと、髮は育ちがよくなり、眞黑に艶が出てふさ／＼と美しくなります。

發賣品目錄進呈　東京橘町　丸見屋商店

化粧が中々重要なことになります。お化粧には地肌が何より大切でございますから、入浴、洗面、お化粧の都度、皮膚の榮養を助けるミツワ石鹸を用ゐて、皮膚が生々と滑らかになつて居る樣にし、白粉下にミツワ聲の雫を用ゐますと、白粉のなづみがよく、お化粧も思ひのまゝに出來る樣になります。

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

口尾上榮三郎曰く　秋のお出かけには、お召もの・裝ひらか手先に、ミツワコンクレーをおつけになる樣におすゝめ致します。此のミツワコンクレーは普通香水の三十倍の濃さはありまして、芳烈な句ですから秋の寂しい心持に軽い花やかさを添へまして誠に宜しいものでございます。

實用白石鹸　石鹸の臭の殘らぬ洗濯用　事務所用石鹸　一個貳拾錢

ミツワ家庭常識文庫十

高給　社員採用　年齡三十歲以上　詳細本人來社面談　京城南山町三丁目

募集　外交員　希望者ハ至急來社アレ　京城本町三丁目　佐藤金物店

讓店　本町四丁目表通り　詳細ハ左記へ御照會ヲ乞フ

[redacted]

賣家　米倉町　湯殿水道電氣瓦斯アリ　詳細ハ左記へ

招聘　外交社員一名　內外勤務可　履歷書郵送　京城明治町二丁目　株式會社

電話至急買入たし　擔保高く低利即時貸出　京城明治町二丁目　電話二六一五番

京日案內

はらにカタマリ　ウンデキル病　卵巢子宮月經止り等の良藥を分つ申込有れ　明石市裁判前　泉常本宅

特約店を望む！　一、弊店發賣ノオール萬年筆　絶對責任付　割引多額　二、新型アンチモニー製品ハ目下都市ニ於テ高評嘖々タル製品　（申込次第見本進呈）　東京銀座鍋屋町三番地　森商店地方部　電話京橋一四五三番　振替東京四六九九八番

生活改善　◎エコノミー　シユースの發賣　◎一年間の靴代金四圓五拾錢にて足る　一女學生用上靴〇〇〇四圓五拾錢　一ヶ年間修理不要　發賣元　神戸市御影通一丁目　富士商會　代金引替小包郵送料　電話本局二八六〇　振替大阪六〇六三四

競爭入札　購買　朝鮮總督府遞信局　一、木材九拾點　詳細十月十二日ノ本府官報ニ在

十一月一日初回大抽籤　八十二回新券組賣　二萬四千圓當リ　一萬四千圓當リ　同番八通組　二百拾圓　… 大阪西區土佐堀通二丁目　和田得商店　振替大阪六一四八番

株米必勝　驚くべき米株界新發見　最新研究式賣買法　市場の變動は勿論…　實業通信社

ダリヤすし　賣出し　すし一切　右今般增設いたし尚ほ弊店開業五週年自祝の意を表するため十月十日より向ふ三日間左の通り割引仕候　定價より二割引　京城本町二丁目　ダリヤ喫茶店　食堂部　電話一八九四番

細菌學用　ライツ社製　醫家用　鏡微顯各種　蠶業用　新荷着仕候　株式會社後藤風雲堂京城出張所　京城府南大門通三丁目

株米期式　絶對必勝　通信及特殊信託
◇通信御加入者に對し弊店の希望及御注意
既往五ヶ年間每年利四拾割
最低株式大株拾株建　期米百石建收支
試に昨年中各月の收支を掲ぐれば
◇通信月數回（急所電報）　壹ヶ月金參拾圓也前納
◇特殊信託　（小資金・不經驗等にて定期賣買の出來難き人は御利用あれ）
◇出資金五拾圓・短期間◇
◇損失全部辨償◇
◇充分なる勝算あり◇
通信及特殊信託詳細說明書　新聞紙名記入御一報次第送呈
通信信託株式商店　大阪市北區新道交叉點西入　大阪前野商店　電話北（特）七四八番

浮草（77）

入江新八 作

波の音（六）

『先生をお獨り置いて來て好うございませうか、私、心配になりますわ』

道代は外に出た時、葉の傍に寄り沿つて云つた。

『好いですよ、心配する程のこちやありませんよ、急に強い運動をしたものだから頭痛がするのでせう』

葉太郎は事も無げに云つた。けれど、氣分の悪い秋子を獨り置いて、兩人で外に出たことは少し心無い業のやうに思はれて葉太郎も氣になつた。

『そんなに心配になるなら、もう一度先生に御一緒にいらつしやいつて云つてお出でなさい。海の風に吹かれたら却て氣分がよくなるかも知れないから』

『貴郎がさう云つてお伴していらつしやいよ。私、此處で侯つてゐますから。貴郎がさう被仰つた方が好うございますわ』

『さうか、ぢや一寸侯つてゐて下さい』

葉はさう云つて、また宿屋へ引つ返した。そして階子段の處から頭を出して。

『入しやいよ、實に外は好い月ですよ、海の風に吹かれたら氣分が直りますよ。ね、一緒に來て下さいよ』

彼は少し甘へたやうな口振で嘆願するやうに云つた。

『好いから、心配しないで行つて入つしやい。私に遠慮はいらない』

と秋子は云つた。

『そんな意地の悪いことを云はないで、いらつしやいよ』

『私が行かなくつたつて好いでせう。私は夜氣に打たれるのは嫌だから』

『さうですか、氣分は何うですか？』

『………』

『いらつしやいよ』

と葉はまた云つた。

『意地の悪い人ね、兩人つ切りの方が好かないの……ね』

『ね？』

『當つて？』

『…可笑いなア、嫌味ですか？』

『何んだか』

『變だなア……ぢやア、一寸行つて來ますよ。直歸つて來ますかね』

さう云つて葉は出て行つた。

『先生は何う遊ばして？』

と道代は、葉が駈けて來るこ直に訊いた。

『夜露に打たれるのは嫌だつて……』

『先生、怒つていらつしやりはしませんか？』

『何故さ、怒ることはありはしないぢやないですか』

『でも、先生を置いて兩人して散歩に出たりなんかして、私困つたわ』

『困ることはありやアしない』

兩人は話し乍ら海岸へ出た。月の光りは波に碎けて黄金の珠のやうに、銀の鱗の搖ぐやうによせては返してゐた。遠くに漁歌の聲などが聞ゐた。

『アヽ、好い晩ですね、道代さん。斯んな晩に唯つた兩人だつたら何うでせう』

『………』

『ね、道代さん。兩人丈けで斯んな晩に一夜を語り明かしたら何うでせう』

『………』

道代は默つてゐた。道代は葉が急に斯ういふことを云ひ出したので、串戯を云つてゐるのだと思つたから…

『何故默つてゐるんです』

『だつて、そんなこと……先生がお聞きになつたらお怒りになりますは……、失禮ですわ。先生に對して……』

『だつて、僕はさう思ふんだから仕方が無い。全く、斯ういふ晩には、兩人切りに限りますね、兩人の世界……それに限りますね』

『貴郎は秋子先生こ能く斯ういふ夜をお過ごしなさるのでございませう』

『さう……だが、僕は今夜のやうな晩は貴女こ兩人、ゆつくり語り明かしたいこ思ふのですよ……』

彼は、しみぐ\こ斯う云つて道代の手を握つた。道代は吃驚して『アラ』こ云つて、その手を避けた。そして。

『もう歸りませう』

こ云つて、すたぐ\こ先に歩んで宿屋の方へ來た。そして下から二階の欄干に倚つて月を眺めてゐた秋子の姿を見て。

『先生…』こ呼んだのだつた。

京城南大門通二丁目（丁子屋前） 印入袢天 若宮染工場 京城魚市場前 電話二八六七番

京城旭町一 玄武堂 電話一八五二 振替五五七八
お待兼の玄武栗 本日より賣出致します

仁川山手町二 [illegible]醫院 電話二五〇

川柳 劍花夜尾

○ 仁川 有大臣

・鴨綠江

繪葉書で鴨綠江を知つてゐる

評、こんな句を眞面目で考へるさちよつさ、變なものになる、平々凡々さいふのが百人までの評にちがひないが、さういはずにおつさ考へて見たらどうだらう、しかし其處にこれだけの發見が有つたさしても、さほど價値は無からう、ましやそれだけの意味を含ひあらはすました、この表現法では分メだ、失敗だ、

鴨綠江ですこ列車の窓をあけ

評、これも實際の場合にフトうたはれたものだらうが、たゞこれだけの句で、共他に評は無い、

短歌 尾上柴舟選

× 中村 百姓

高き松さらぐ\降れる夏の雨に濡れつゝ蜩啼く寂しこの森

雨ふれど蟬啼きやまず松の樹のゆすぶりたれば雫に濡れぬ

陽子あけ目の前にある丈高き松林に夏の雨降るを見る

腰折りて草取る人も遠く見ゆ中川端の一面の田に

思ひ切りびしよ濡て行く若者の高唱なるは面憎さかな

すそ高くからげし女け白色の足に數多の飛沫上げ急く

泥川になにか歌ひて田面挿る黒き子供に陽は照りつくる

夕方の淋しき街に避暑客はまだらに寂しむ海に向ひて

…つむきて砂を踏みつゝ歩みくる若の娘に泳ぎあきしか

× つゆし

こらちれの親に守られはぐくまれ若せる我のなどて淋しき

召子姑し怨しさいふに君は暮れて居かゝやけり彼が目のごと

× 千秋

つきさ云ふ程にはあらねごわが心となさずして今日も過しぬ

× 水野皎堂

從のかつらに風の通るみゆ南大門の夏の夕ぐれ

新刊紹介

▲世界を一周して（ホ松楼氏著） 著者は世界を一周し殊に歐米列國を巡歴して目に觸れ耳に響き而して心に殘れる印象を其の儘に直叙し以て江湖讀者の一粲に博せんとして本書を編まれたるものにて世界的知識の涵養せんと欲するものゝ必讀書たることは德富蘇峰先生の著者に寄せられたる手簡中吾見が慨然他人の氣付かざる點を指示して崇論高議し云々然も昔年の欝憤を排して百川海に注ぐの痛快を覺ゆ候云々を以て内容の如何に豐富なるかを想ふに足るべし（金二圓五十錢、東京芝區愛宕下二ノ二中外新論社）

▲●●●●●●●●續ゆく春（長田幹彦氏著） 爽に好評を博したるもの、續篇として發刊せられたるものにして益々佳境に入る裝幀斬新深水銀伯の挿畫は一段の光彩を添ふ（金一圓八十錢、東京芝公園九玄文社）

▲●●●●●●●●現代劇選書家出の前後、第三編（倉田百三氏著） 金九十五錢、東京牛込區神樂町二ノ一一叢文閣

▲●●●●●●●●現代劇選書空瓶の殺人（第四編木下杢太郎氏著） 金九十五錢、東京牛込區神樂町二ノ一一叢文閣

▲初冠（九月號） 初冠讀者は漫集句及び文稿の投寄を爲す事を得又三ケ月以上前金の講讀者は俳句の添削を本社顧問に求むることを得（今二十二錢、東京麻布區谷町六六竹馬吟社）

皮膚科 徽毒 （診察夜九時迄） 皮膚病 徽毒 麻病 （入院隨意） 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一六七參

▲私は十七才の少年ですが高等卒業して何處にも入りません、ぶらぐ\してゐますが何處かに用つて下さいませんか（ぶら生）▲讀者の方へ御願いたします市内で借間を三疊又は四疊半か御貸し被下方は御座いませんでせうか家ぞく的附付でも宜敷く御座います留らん迄（ハ路生）▲盲腸炎患者に告ぐ、拙者事も昨年八月二十八日盲腸炎一ケ月間臨牀の藥の服用共間ま本にて局部を冷し自然快方致し本年九月又再發し市内南大門外御成町五三番愛堂の盲腸湯服藥五日間にて全快致し候に付同所の藥服藥なされては如何哉同藥は家傳藥この事にて服藥に御座候一寸御通知まで（梨本院一四林傳太郎）▲私は夜間徒然で困つて居る者ですが昔樣の内で昔話の表書か又は何かの代得なさせて下さる御方は有りませんか有りましたら御訪家致しますから年齢手當欄に拜借して御貸を御知らせ下さい（徒然生）▲日刊新證刀劍界の發行所及び定價を讀者欄にて御知らせ下さい（晋州愛刀生）▲京城市内に於ける公德心なき朱賤人は一、寄ら與甚樣に腰かけ二人分の座席を占領する者三、電車にて横向きに下車せぬ者二、電車の昇降口に突立つて昇降者の邪魔をする巡査四、以上を注意せられん事を交及び警察等の監督者（川上生）

祝五千號

奉天 南滿醫學堂 附屬奉天醫院 同城内分院 職員一同

奉天 笹部杉一

奉天 中島國彦

奉天朝鮮人協會副會長 朴昌植

奉天 庵谷忱

奉天 手塚安彦

奉天 藤田九一郎

奉天 余村松之助

奉天 皆川秀孝

奉天 原口聞一

京城水標町五〇番地 松田自動車部 松田壽男 電話二三八番

朝鮮人蔘 京城本町二丁目 津村兄弟商會 電話一八七〇番 一四八〇番 振替京城三五一一番

京城本町二ノ三九 カフエーキリン 電話長三〇六番

ホーン株式會社京城支店 主任 大脇信義 木村利見 京城府南大門通三丁目九番地 電話長一八二六番

元山土曜會 朝鮮銀行元山支店 東洋拓殖會社元山支店 殖産銀行元山支店 十八銀行元山支店 元山商業銀行

特殊度量衡器ニ特ニ弊店ニ御用命願上候
醫療用機械器具 朝鮮總督府度量衡器委託販賣 東京合名會社玉屋商店 特許品製作販賣 京都市東製作所 特許修繕出入 大阪日東工業株式會社 電氣機械器具 特許品 計量器 工業用機械 工具各種
伊藤商行 代理店
營業所 京城府漢江通三丁目三番地 電話六一四番
工場 漢江通一番地 漢江第二番地 京城町第三六番地 漢江第一番地 漢江通四番地
電話… [illegible]

各種機械兼各種部分品裁賣 引……年筆及各種機械及油類
具備迅速修理
京城鐘路二丁目七 楠商店 電話一三三〇 振替京城一三〇八

自動車用蓄電池 充電及修繕專門 伊藤電機修繕及販賣部
發電機、モーター、變壓器巻換 マグネット、電氣機械一切 電鈴、表示機、取付工事請負出張修理 其他

上田寫眞機店 京城南大門通二 電話五四九
記念特價大提供 卸賣發止 六週月
ドイツ製カメラ新荷着

西鮮殖産鐵道株式會社 電話 長一六七番 長一二二番 三三五九番
沙里院—載寧間 驛名 沙里院 上海 上地 西鍾 金山 内土
載寧—信川間 八哩五
大正十年十一月上旬開通ノ豫定

奉天 滿洲殖産銀行

奉天 株式會社奉天交易社

奉天 滿洲土地建物株式會社

下關市東南部町 株式會社下關米取引所 電話長番八一七番

材木賣買及製材土木建築材料販賣 奉天富士町 秋田商會材木會社 電話一三〇番
同大連支店 大連市北大山通り 電話一二七番 四三七番
同旅順支店 旅順市乃木町 電話一七番
同青島支店 青島早霧町 電話二七番
同京城支店 京城岡崎町 電話龍山八四五番
同大阪出張所 大阪市西區靭南通り三丁目 電話土佐堀一〇四番

船舶修理船渠業 各種機械器具製造
下關市東南部町 彦島船渠株式會社 電話 特長三九番 同 長三〇番 同 六番
下關市外彦島村字江ノ浦 同彦島工場 電話 彦島二三番 同 四四番
第一號乾船渠 總噸數千噸迄 第二號同 上 二千噸迄

不偏不黨 日刊 馬關每日新聞 本社 下關市西之端町

材木商 鑛業 海運業 橫濱海上火災 貿易商 生命保險 代理店 合資會社 秋田商會 電話 特長一九番 同 一三〇番 七六番 一三三番 振替貯金口座 下關 八番

下關市赤間町 鎭海樓 電話 特長一〇五番 一〇三六番

下關市外濱町 朝鮮牛輸入移出業 三道森活牛部 電話長一二八番 振替下關一三五番

下關市外濱町 三道森汽船部 電話一一八三番 電略ミチ又ハミ

平安南道廳 高等官一同

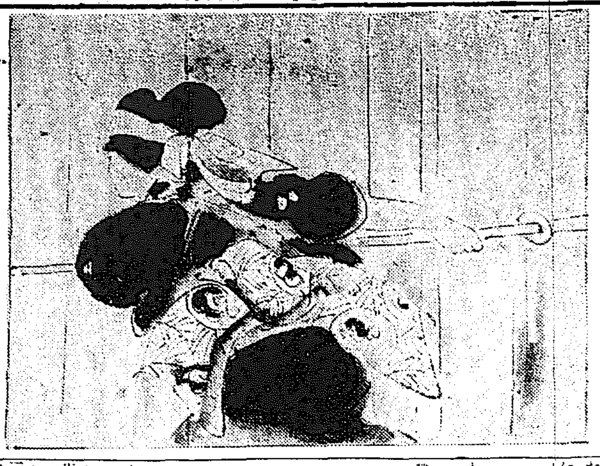
土木建築請負業 久保瀧次 炭礦 綠紡 湖 里

明治三十九年八月十日第三種郵便物認可

寛永御前試合

第一一一席　小金井芦洲講演

おさだは五十兩の金を持つて參り夫の前へ兩手を突き　さだ『只今歸りました、嘸お待遠うでございましたらう』直『イヤ大きに御苦勞、何と云つた朗は無かし御立腹でござつたらう』さだ『イヱ別に立腹も致しません、仰しやる通り申しましたら二ツ返事で此の通り五十兩出て呉れました』直『夫れは千萬忝けない、然らば一寸往つて參る』さだ『マア暫らくお待ち下さいまし』直『何だ』さだ『他でもございませんが、縁あつて貴郎の許へ嫁ぎまして以來今日まで夜こなく晝こなく圍碁の勝負に貴郎は浮身をお窶しなすつてお在で遊ばしますが、何ニツさして貴郎の仰せに背きました事はございません、今日も此の五十金貴郎に差上げます爲に父に頼んで持參は致しましたがお心を附けてお考へ下さいまし』直『ナニ』さだ『貴郎の御父上樣は當伊達藩に双ぶ者なき程の武藝鍛錬の御方殺馬八流の名人にしてお屋形を始め一藩の方へ武藝御指南をなさいました處、慶長五年九月十八日松川の戰場に見事の戰死をなさいました、貴郎は御年十四歲で孤兒こおなり遊ばしたが、親の光りは七光りお屋形樣のお覺し遠からく、御父上樣直江樣の勳功を思召し、御祿相續を仰せ付けられて今日まで無役で八百石お祿を頂戴んでお在でになります』直『夫はお前が云はんでも知つて居る』さだ『荷且にも大小を帶挾む處の立派のお武士、八百石の高取りがなすべきことでございません、勝負事に浮身をお窶しなされて、家中一般の方には爪弾きをされ、貴郎の事こいふこ顔を外向けまする、夫れは武藝一通りの心得があつて、偶々徒然を慰める爲めに折に觸れては碁を遊ばすも宜しうございますが、失禮ながら貴郎には武藝の心得こいふものが曾てございません、夫れでは亂世の時にお屋形樣へ何を以て御奉公遊ばします、今日は此さだがお對手になります、ゆゑ私こ立合をして、打勝たれたなれば此五十金の金子を以て直お慰みを遊ばせ、倘しお負なされば夫婦の誼らひは是限、此の五十金の金子を路用に何處へなりこも入らつしやいまし三年五年御修業をなすつて、お戻り遊ばせば再び元の如く夫婦に相成りませう、身を立て道を行ひ以て父母を顯すは孝の始めなり位の事は豈やお忘れではありますまい、如何でございませうか』



直『歇れ、女だてらに口さがなく太刀打をして打勝つたれば金子を持つて慰みに參つても宜いが、打負たなれば此の金子を路用にして何處へなりこも參づて腕前を研き來れこは無禮至極、如何に此方身を持崩すこも女子のお前に負ける氣遣ひはない、』さだ『オヽ立派のお言葉でございます、さうなくては叶ひません、けれごもお言葉ばかりでは分りません、お手の内を拝見致しませう私も父より仕込まれました大和流の薙刀の一手二手は心得て居ります』直『ウム其儀なれば速かに立合を致し高慢の舌の根を拔て呉れん』さだ『サア、お對手を仕ります』云ふこ、スツクリ立上つたおさだ、布を蟋んで針箒をなし褸を掛け、向ふの長押に掛けてあつた薙刀を取り、以前阿父さんが殺馬八流の指南を致しましたから、道場なごも立派に出來て居る夫へ先づ立つて入り　さだ『サア貴郎是へお出で遊ばせ』直『よし然らば打据ゑて呉れやう』こ鉢金の入つた鉢巻をなし居合小手を致し蛤刃の木劍を取つて道場へ立出でました　さだ『お仕度が宜しければ、イザお對手を致しませう』こおさだは跡へ退つて薙刀をリウ〳〵こ扱く樣子、直人は此方で見て居りましたが心中却々此奴味をやるなこ思つた隙間が〇『オイ八内、甑しいぜ、マア珍しい事がある隣の井伊樣で何だか氣合の聲が聞ゑる』八『ウムさうだな、此んな珍しい事はない、立派な道場があつて、八百石の殿樣でお在でなさるが、身持放埒で御城下へ出て町人こ賭碁ばかりして居て、劍術なご使つた事はない人だが、氣合聲が聞ゑるのはごうしたのだらう』

流寒風熱ニ一番ヨクキク複方ピラミドン　販賣店各地藥店ニアリ　龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

トランク　カバン　向井商店　京城本町二　電話二四八四番

名物　松の葉　トキワ讀賣　明治屋　發賣元

將棋新手合（五）

於京城旭町三ノ一滿呂木將棋所

▲七段　滿呂木光治（東京）　△三段　熊谷順太郎（京城）　角落

圖は前號指了迄の局面　▲持駒　熊谷氏　歩歩

[illegible]

△四五歩▲同桂△四六歩▲二六歩△一八銀▲三六銀△四五歩▲二七歩ナル　銀スーグ△五五金▲二七歩ナル△同金▲同銀△同銀▲二六歩△三八銀（ト）▲三六銀△三九桂（チ）▲二七玉△同桂▲同歩ナル△三九玉▲三八こ△同玉▲二七飛ナル（以下次號）

滿呂木七段講評

△（ト）三八銀引き取ー兎に角四四金打つ處なり

△（チ）三九桂は惜し矢張四四歩こ打ち敵の應手を窺ふ處なり

十月十三日（舊暦九月十三日）

木曜日　▲巳酉　▲六白　▲暗　劍戌亥　▲友引　▲斗宿　▲閉

▼六白▲變化多く進み過ぎ退き過ぎては後悔する日愼みを要す

▼七赤▲穩かな日怠らずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉

▼八白▲利得こ人望を併せ得べく女子は出世の端緒につく

▼九紫▲逆境の日活氣に乘じて猛進すれば失敗あり新事は見合

▼一白▲吉事續出の日他人の世話事を除く外は凡て何事も大吉

▼二黑▲居ながらにして功成るの日商取引に吉但し散財を誡む

▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無益な事ある日新計畫は控目吉

▼四綠▲周圍何彼こ騷々しく利に疎き日寸時も心安らかならず

▼五黃▲瑞兆堂に滿り諸事大發展の日縁談子寶女を定むるも亦吉

演藝案内

大正館　櫻井町　電話八七三
十七日より新寫眞取替へ　高架爺廻り 長尺　飛んだお客 長尺　新派東京派山本一派出演
◎新派悲劇 **迷の果** 全五卷　生命保險會社古川は同僚國本の妻信子に戀慕し心を碎く然るに國本は愛妓夜次に深く馴染居るより古川は之れを奇貨こして國木を陷入れ信子を得んこ企て一家に破亂を招く
◎舊劇 **砂流** 全五卷　パラマウント映畫ドロシー、タルト嬢主演　放蕩兒の惡策は善良なる人を罪人こし牢獄に送りたれご彼れ妻は貞節を守り死地に臨んで苦心の末遂に夫の潔白なるを示す事を得たり
◎日活京都派 **尾張三郎丸** 全五卷　尾上松之助中村扇太郎出演　三郎丸君は作藏を連れて故郷名古屋城下に歸り共々より武術修業のため西國に向ふ　十一月十五日曜祭日晝夜二回

京龍館　龍山兵營電車通　活動常設　電話三二一番
十月八日より新寫眞取替　▲實寫 伊太利の風景 一卷　▲泰西人情悲劇 **女武者** 一卷尺
伊太利、梨園の花の權威こ謳はれた彼れは世にも薄命の女であつた、サア彼れは世に附られた彼は、愛馬の背に投げようこしたが悲運の初戀の人に許し共に泣つた、此の所には臨終の新月眼を閉ぢたのであつた

▲**質屋の娘**　新派悲劇　二人は各他家へ嫁げなきもの、戀し、に育つた兄妹であつた義理の許さぬ若者はないが、義理故に殺した兄夫れは已れの實子であつたか、家に殘る此の短刀を許して呉れ今一度お知れたなら

▲**關口彌太郎** 全五卷　關口彌太郎が生立ちより小野治郎右衛門に師事して一刀流の奧儀を極め八久保彥右衛門の門宮本武藏荒木又右衛門の助太刀にて親父の仇山縣一味を討ち取る　一日十五日曜大祭祝日晝夜二回開演正午より夜間七時より

大好評　浪曲之　**龍甲齊虎丸**　三日間限　**浪花館**

壽館　本町二丁目　電話七八五
來る十三日午後五時より　法龍山永井旭美敬師中生旭琢披露琵琶大演奏會　法師山西頭旭龍師　應援東部五臨界巨頭
一　紀村郎（山本旭春）一山中熊之助（中村旭里師）一紫野大德寺（中生旭琢）一須磨の組盛（中村旭政師）一那須與市（武田旭信）一地雲加藤西頭旭總師　一菊水、永井旭德　新曲お伽 日本一桃太郎（掛合旭光旭枝旭導旭美旭總旭球）旭の光合奏（加矢旭總旭總）

京城劇場　本町　電話九七八番
初日開場以來大好評の「シベリヤ出征軍事寫眞」十二日より二回目替り左の如し　通俗教訓悲活劇
◎**涙の家** 全十六卷　十二聯隊長大井大將閣下其他守府司令官加藤閣下大日本在鄕軍人分會長學校長より盛況を見るも聞くも涙の此の哀れな家庭の大悲劇こ出征軍人が誠忠を皆樣に御紹介申します

黃金館　黃金町　電話一六三七
大阪樂天地 大阪　新派大悲劇 **慈母の眞心** 全五卷　母親は惡愛なが薄い生ぬ仲の母の心は世の中に最も多くお內に良む子供の鏡悲劇の大惡劇なやみ眞心を知らず良む婦人の家庭劇　起し母の弟ご母の苦
▲連續大活劇 **星の魂** 第五 第六篇 四卷上場　世界的冒險家ラルスダー、チャアレス、ハッチソン氏主演　護送の途中進行中の汽車中より飛び込み逃走す是より汽車海上飛行機等あらゆる冒險は愈々今週へ

▲**怪刀虎王丸** 全七卷　新派劇 澤村四郎五郎一座　登場俳優　尾上長尾虎王丸、四郎五郎、字佐實、駿河守、齋十郎、恩傑、兵衛、佳玉、上杉、鎌倉、吉藏、娘綾花太郎、息女、日向、西若其他數十名　日曜祭祝日一日十五日晝夜二回開館

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　十月七日より新興行
文部省認定映畫　寫眞 丁抹近衛兵 腰拔兵法
新派劇 **都にあこがれて** 全五卷　日本婦人會社が今回文部省及處女會の後援を得て新藝術的なく社會の爲に全なる思想を唱導せんこす新規軸の
第三の眼 全卅一卷　五回　連續大活劇 興味益々加はる新連續
日活京都派第一部　尾上松之助自演　特作映畫
山中鹿之助 六卷　（第九十篇四卷上場）
○〇男 婦吏科の卷 相木森之助の卷　時代の要求に鑑み撮影の技ご背景の選擇さは我日活會社の誇にして亦松之助劇の特色也　料金普通〇每日晝夜開館〇

浪花館　明治町　電話一六〇
十月九日より浪界大立物 **龍甲齊虎丸一行**　外數名　同小虎丸、龍甲齊虎丸、同虎若、同竹虎、同筍太郎、同虎若、同龍甲 名拾

浪花座　本町五丁目 電車終點　電話二三二八番
山村運秋 **大溫習會**　午後五時開演

◎身體に害無く結果よく **やせる** ヘミー新療法無代進呈
不思議にヨクキク化學的療法を發見す　男女ふとり過ぎてお困りの人は御遠慮なく　東京ヘミー博愛藥院へ　ハガキで申込秘密にお知らせす　橋町角管八丁一京東

懸賞 **考へ物**
左の數字を言葉に直し七日限以内にハガキで御通知下さい
三七四五四七

（無代添呈副賞品）
特製金牌

▼當選者へ千名へ純金光張 印章 指輪 提供 東宮殿下御成婚記念 金メダル無代贈呈　▼シミナテヨイ ▼當て者で提供 へ郵便本店 ◎東京市芝區巴町

◆著者が苦心の新方式
便利な組立式手紙文庫
（美文 候文 口語）
▼ごんな手紙でも三分間で樂に書ける
▲保證附の一大著書　本書は有名なる書簡文大家相馬先生が半生の心血を傾倒して漸く完成せし苦心の一大著作にして在來の手紙文ごは全然其方式を異にしごんな手紙の下手な人にでも其日から自分の思ふ通りの手紙が自在に必ず書き得らる

保證附の新方式にして應用無限 二萬三千餘項に達し總紙數九百頁の大冊にて內容を婚禮 祝賀 招待 依賴 見舞 通知 誘引 勸誘 照會 謝禮 悔 案內 ▼弔問 ▼報告 ▼通知 ▼催促 ▼謝詫 ▼贈答 ▼忠告 ▼其他 數十部門に分ち日常必要な文は殆ご漏なく集め文庫さへあればごんな手紙でも少しも頭を痛めず考へずにスラ〳〵こ即座に立派な手紙が書ける新考案の組立式也▼定價金二圓なる所限り前金送料共は八錢
▲特價金一圓五十錢ごす希望者には送料廿二錢ごす●代金引換にても送る
草書字典 一冊無代 附進呈
東京市赤坂區青山六丁目 手紙文刊行會 振替東京三〇四八六番

寫眞術通信教授（一ヶ月で卒業出來る）
▼娛樂の實益的な最上營業又は就職の近道こして最も收益多き絕好の技術で實地的通信教授法により僅少の費用にて僅か一ヶ月間に卒業せしむ此際入會者には諸種の特典あり希望者はハガキで申込次第會則見本進呈
▼東京青山南町六丁目四八 東京寫眞術傳習會

衛生家の熱望せる **生搗精白米**
絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米 市內ハ遠近ニ不拘一斗以上迅時配達可致候
京城黃金町通二丁目 力 石田精米所 電話二七一番
大正館前 櫻井町賣場

（內科）（外科） **岩田病院**
附屬 東京牧野沃度研究所臨床 **沃度注射院**
正五位勳三等功四級 岩田末彥
南大門通　電話一六二〇（入院隨意）

男女若返り補血長命の 靈藥 **何首烏精**
主治効能　神經衰弱、ヒステリー、精力減退、老衰、不眠症、腰痛、貧血、慢性腹膜炎、慢性胃腸病、呼吸器の弱き人、遺精、精水枯渇、（勿忘れ此）男女生殖器諸病、月經不順、子ナキ人、其他健康者服用せば食慾を增し便通を整へ血液を補ひ精力を增し毛髮は黑く顏色を美くしく元氣旺盛こなり若返り子寶を得る不思議なる靈効あり說明書申越次第進呈
製劑本舖 京城旭町一丁目 **富木兄弟商會** 電話三五六三番 振替京城四二七番
發賣元 京城南大門通 **新井藥房** 電話（九〇四）（一〇六六）振替京城十六番
代理店　京城 山岸天佑堂 同 木村藥房 仁川 北島山堂 釜山 大黑藥房 同 南藥舖 平壤 森田藥舖 藤田藥房 開城 新光堂 元山 光春堂 邱 神林藥房 同 池田藥店 同 清水春堂 同 西岡赤心堂 阿部日藥房 宮崎湖藥房 五太子藥房 伊藤藥房 外各地有名藥店に販賣

品質 信用 賣行 共に第一
鳳凰印 便利瓦
本品は家根材、貯水池、防渠、防濕の材料こして最適品也 家根材に使用し普通の葺方にて二十簡年以上の耐久力を有す 葺方簡易にして素人にも容易價格は一坪約二圓內外より 輕量なるが故に如何なる山間僻地も運搬至極也 殊に寒地普通瓦の保たざる所には最も必適せり
「說明書見本贈呈」「代理店の御相談に應ず」
福岡市下新川端町二十六番地 日本スレート工業株式會社 アスファルト 電話一〇六 振替福岡三三五五

胃腸藥タラコン
村井弦齋先生
發見のタラコンが胃腸病に卓効あることは世間周知の事實であつて之を連用すれば弛緩した胃腸の筋を引締て其活動を順當にし胃液の分泌を整正して消化を好くし腸の蠕動吸收を旺盛にして便通を整へ從來不治の難病させられた胃癌を始め胃潰瘍、胃擴張、胃下垂、胃酸過多、胃腸加答兒其他胃腸の諸疾患に確効あることは旣に幾万千人の重患者を救ひ得たる事實に依て證明せられて居ますが更に東京帝國大學教授がタラに就て苦心研究の結果其成分を學理的に闡明し藥界の最高權威たる藥學雜誌上に於て全世界の學者に向つて公表せられてより內外識者の注意を惹くに至り醫學界の學者が研究の結果に於て上記の諸胃腸病に對する藥効の益々顯著なることを得たる中し先に愈々學理的研究の地歩を進め實驗の結果こ相俟て上記の諸胃腸病に對する藥効の昔顯著なることを得たるは云ふに及はず此藥の配伍を變へたる第五特方タラコン湯は彼の最も怖るべき腸結核の下痢寢汗盜汗を治し大に健康を增進しタラコン精尿湯は糖尿病に靈驗を現し何れも驚くべき成績を得ました敢て世間患家の試服を望みます。
◎藥價散藥瓶各五十錢、一圓卅錢、二圓五十錢、五圓、十圓、タラコン精尿湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢海外四十五錢

ぜんそく湯
だん、せき、息切れ！今にも死にそうな重症の喘息で日に幾本さなく注射をしても治らぬ人さへ此ぜんそく湯でサッパリさなをり二度ごおこらぬので喜で居る方が澤山あります、効能の確實なることは決して他に比類なく而かも何等の副作用なき天下一品の妙藥專門のお醫者でも此藥を御推賞になります喘息に苦しむ人は是非御試し下さい◉藥價六十錢、一圓五十錢、三圓六圓十二圓、送料同前
ぜんそく湯 つはり湯 タラコン精
本舖 東京市小石川區下富坂町廿番地 **無量壽藥園** （電話小石川二九五六番 振替東京二〇〇二一番）

一番よくきく アレ止は
クラブ洗粉本店謹製の
クラブ美身クリーム
此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し、白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも
皇后宮職御用品
たるの光榮を辱なうしつゝあり。……

小説　運命　(二二)
原田　東風

その仕事も永い間なかつたのだが、知己や友人の間を駈廻つて、やツと少しばかりの仕事を受取つたのだ。

『私田舍へ往きたいと思ふんですがね……何うでせう』

『田舍へ?』

青木は藪から棒の言葉に、怪訝の眼を睜る。そして無意識に煙管を取り上げたが、煙草の箱は粉ばかりであつた。それでも大切さうに掻き寄せて煙管に詰めたが、それを見てゐる妻君の胸は何とも言へず悲しかつた悲しいと思ふと急に返事も出來なかつた。

『醫師が何んか言つたのか』

『エ、別に何う斯う言つた譯ではありませんけれど、この病氣には藥よりも何處か海邊の田舍へでも往つた方が好いんですツてね』

『そりやアさうさ、轉地でも出來ればそれに越したことはないよ』

『ですからさ、私田舍へ往かうかと思ふんですがね』

『往かうと思つたつてオイソレと容易く往けるもんか轉地なぞいふのはそれこそ金持ちの奴等のすることだからなア』

青木には妻君の言ふのが、聊か怪訝に思へた。

『轉地したツてお金さへかゝらなかつたら好いでせう』

『そりやア少し位の金なら何とかしやうけれど、併し轉地など言へば何んなに儉約したツて少ッとやそッとの金では出來ないよ』

『否に、私田舍の伯母さんの所へ往かうかと思ふんですの』

『田舍の伯母さん……千葉のか……』

『エ、あすこなら海はあるし、それに百姓家ですから、私が往つたツて別にお金のかゝる譯でもありませんわ』

『でもこの前子供を生みに往つた時でも、餘り好い顏をしなかつたんじやないか』

『エ、あの時は何にもしないで、た、厄介になつてゐたからですわ、今度往けば少ッと位は手傳ひもしますし、それに出來たら內職が少しづゝでも送つて下されば厭な顏もしますまい、何と言つたッてお母さんの實家なんですもの』

妻君はすッかり乘り氣になつてゐた、が、青木は妻君の思ふやうには思はなかつた、青木はその伯母といふのも未だ知らないのだが、それでも話を聞くと大概想像はついてゐた、前に子供を產みに往つた時には、先方から進んで呼び寄せたので、青木も始めの中はその厚意や親切に感じながら感謝してゐたものの、その後妻君からは切りと金の無心を寄越した、その金も伯母や伯父の前があるといふので、言はゞ食ひ扶持の意味らしかつた。それには青木も聊か驚いたが、生憎その頃も思ふやうにならなかつたので、その中〳〵と思つてゐながら何時か二ヶ月ばかりも打ッちやツて置くと妻君は思ひも寄らぬ時にひよツこりと歸つて來た、話を聞けば厭味や當こすりを言はれるので居辛いといふのであつた。その一ッだけでも伯母の心や家庭の樣子が窺はれて、親身の伯母でも眞の有難味はないのである。それを承知でゐながら、今又伯母に賴らうといふのである。それが青木には堪へ兼ねたが、併し考へると、親もなく、兄妹もなく、況して厭な病氣に取付かれて心細さや、不安のまゝ、果てはさうした心になつたかと思ふと、青木は堪へ難いまで氣の毒になつた。それも自分の腑甲斐なさからだと思ふと愈々氣の毒にもなれば情なくもあつた。

滑道松の寶舎句集
平壤　一泉宗匠撰

精蛛の妻は逝きて明易き　耕巖
酒たて寢つかれぬ夜や蚤の宿　同
若夫婦蚤に寢られぬ夜もあり　同
花菖蒲昨駐に名ある茶哉　同
閒借の住む女教師や花菖蒲　同
明易き驛殘る灯か那　同
蠶口に怪雲のあり雷起る　同
蚤一つ出て痒かしき局哉　同
花菖蒲閒弱猫家の散歩哉　同
雷落ちて千古の杉の枯れにけり　白泉
城あとの雜木高し雷起る　耕巖
鍋洗ふ女美し花菖蒲　同
短夜の句案に乾く硯かな　同
雷や怪雲やがて消え化す　同
雷や昨日も雨を降りし　同
蚤一匹座禪の膝を崩しけり　羊
短夜や戀さ〳〵の明易き　風嶽
短夜や竹に縋りし螢の月　耕
雷や千山萬樹風起る　同
雷去つて星新しき天地哉　同
雷雨一過洗ひ出したる山の月　同
小流や雨に色濃き花菖蒲　布引
短夜や舟のあか吸む渡守　同
初孫の蟻空吞む夢哉　榮
人
短夜や山川ただに明る月　風
地
洛雷の香より高き驛哉　同
天
短夜の月にかゝれる湖の足　風嶽
追加
蒸櫻や一夜庵に雨ちらし　一泉

物理療法
京城日報代理部(電話二七四八)

施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋疾性關節炎、睾丸炎、淋性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります

△癌腫ルイレキ腋臭橫痃や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効験ない病も全癒します。

滋養　活力素　良劑

本品は坪井博士發見の特殊のフヱルメントより成り其生理的作用は人體を組織する細胞中のプラスマの消耗を補給し白血球の働きを助長し以て新陳代謝を旺盛にし內臟諸機能を敏活ならしむるにあり之れを服用すれば傳染性諸病に對し抵抗力を强め健康を增進し老衰を豫防して永く肉體美を發揮せしむ(博士實驗談進呈)

三〇瓦(約一月分)　壹圓八拾錢　內地送料拾貳錢
二二五瓦　拾貳圓　同送料廿七錢
四五〇瓦　貳拾參圓　同送料卅六錢

發賣元　東京市京橋五郎兵衛町五番地
活力商會
電話京橋 一五九九・一八九五
振替東京二二〇八六

純裸體寫眞　●眺あかぬ美人の

●暗號(シラ)一寸の布も付けない若き肉體的美人の姿こそは男の……

女の方々よ秋の夜永にねむれぬまゝ、ほんのつれ〳〵にそつと出して御樂しみあれ●ハガキ形六枚一組拾錢半面六拾錢切手代用增前金送料不要代金引換にても急送す引換送料拾四錢此際御注文の方先着三百名限り記念の爲め新刊名の大珍本一部無代進呈す●東京神田區猿樂町三ノ四 振替東京五一九六五番
女の秘密　定價
金鈴堂　秘密部

江井島酒造合資會社

自動車定期運轉
○平壤、江東、成川間、平壤破邑
○陽德間、新倉間、平壤北倉
○平壤市內遊覽、貸切
名勝古蹟案內隨時運轉
▲販賣部
▲米國フォード自動車會社自動車及附屬品一切
▲ダンロップ、グードリッチ、タイヤ
▲モービル油其他販賣
平壤府大和町
平南自動車商會
電話長　振替口座京城八九九
博多取引所仲買人

新田帶革
朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店
新田ベルト　新田膠

精釀　味淋　九重
參河國大濱町　石川八郎治
京城代理店　京城府明治町　山邑京城支店

りん病・ばい毒　請合藥
特別八圓　並三圓　送料十五錢
別四圓　並二圓

●淋病藥の主藥は治淋劑と梅毒藥の主藥は驅梅劑と國內で有効と確定し醫學上最も有効と確定したる醫科大學帝國大學病院等にて實驗證明せる高價藥品を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は百圓進呈あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ

胃腸病　請合藥
二圓　一週間分　送料十五錢

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す本舖は種々研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し攝生法を嚴守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製四號胃腸劑には特價一勞三、二百圓の高價藥を主藥として配劑せることを保證す、何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料百圓を進呈す

はい病(ろくまく)　請合藥
一週間分　五圓　十圓　送料十五錢

肺病は不治の病ではない本劑の主藥は現代の醫學上最も有効と確定し西醫科大學病院等に於て實驗配劑しつゝある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳か減め食慾を進め熱を去り寢汗を鎮めて安眠せしむ

補血　滋養強壯
百匁のめば四百五十匁の血が出來る

本錠は血液元素たる(Haemoglobin)にして內務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八を八の多量なる(Haemoglobin)を含有せる事を證明せられたる醫藥學上正確なる滋養強壯素藥也貧血の人、虛弱者病後の快復期等の滋養強壯に最適品也詳細は專賣所に就て聞き合されたし

婦人病(子宮病・血の道)　請合藥

御婦人は兎角內氣なので、つましやかなのこで醫者に打明けるのを恥かしがる新聞廣告につられ賣藥で、一時逃れをしやうとする方が多いか、る姑息な手段をして居る間に病氣が惡化して取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも、攝生法宜しきを得されば慢性症に陷るのである藥は御遠慮になならなくても宜しいから兎に角全國至る處の有田ドラッグ專賣所に就き病症を打明けて御相談になれば時間を厭はず說明します

本舖　大阪　東京　有田音松

朝鮮專賣所　京城南大門外電車通　有田ドラッグ
長電話(五六七〇)振替京城四〇六七

鮮滿專賣所
京城黃金町電車通　龍山漢江通
元山本町三丁目　鎭南浦三和町
仁川宮町一丁目　馬山元町
群山本町　釜山辨天町
木浦本町　大邱本町二丁目
平壤西門通　咸興本町二丁目
新義州本町　全州大正町
晉州大安洞　光州本町
城津本町　淸州本町
大連浪速町　奉天小西邊門外
長春日本橋通　安東市場通
有田ドラッグ

有田ドラッグにておまちを　有田音松

三倉特製ゴム底靴と總ゴム靴

ゴム底ボックス短靴　金三圓七十錢
ゴム底ボックス編上靴　金四圓八十錢
　金五圓八十錢
ゴム底ボックス變形　金四圓八十錢
　金五圓八十錢
ゴム底ボックス深ゴム靴　金五圓八十錢
　金六圓三十錢

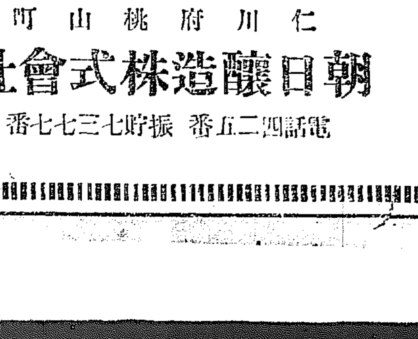
ゴム底黑ズック編上靴　金一圓五十錢
總ゴム紐付短靴　金一圓八十錢
總ゴム深變形　金一圓八十錢
ゴム長靴ラシヤ裏付　金七圓五十錢
黑軍用皮ゴム底半長靴　金四圓八十錢

今や本品の聲價は其最新流行たると證取の優美は勿論歩きよきと水の浸入せざる事耐久力は皮底以上實に實用的なるが故卓越せると實評を受け居り候御註文は足袋文数種類御一報次第引替小包にて御送附可致御氣に召さぬ際は返金交換自由に可致候間是非御用命希上候

東京市本郷春木町　三倉商會
振替口座東京二〇五三九番　電話小石川四五二九番

株式會社第一銀行京城支店

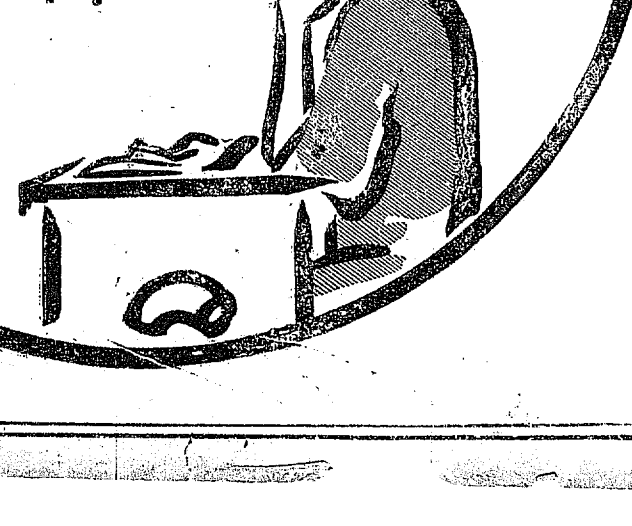
資本金五千萬圓
積立金貳千九百五十萬圓
京城府南大門通一丁目九番地
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

眞醇之美酒


仁川府桃山町
朝日釀造株式會社
電話四二五番　振替七三七七番

最上醬油
龍
味もにほひも
德用な
日本一
仁川府元町
日本醬油株式會社

天高く
馬肥ゆ……御散策の好時節はまた御讀書の好時季でございます

御讀書の前に!
御散策の後に!

品質本位
花王石鹸